

2. 学生の動向

2-1. 指導学生数 推移

2-1-1. 学部

	2年次学生		
	26年度	27年度	28年度
行動学	48	42	46
社会学	29	27	36
教育学	46	53	44
グローバル人間学	14	21	16
人間科学コース	8	12	9
配属外	2	0	0
計	147	155	151

(人)

	3年次学生		
	26年度	27年度	28年度
行動学	43	51	44
社会学	49	33	31
教育学	46	49	56
グローバル人間学	13	15	21
人間科学コース	9	8	11
配属外	1	0	0
計	161	156	163

(人)

	4年次学生		
	26年度	27年度	28年度
行動学	37	48	58
社会学・人間学	50	57	41
教育学	61	56	60
グローバル人間学	25	20	19
人間科学コース	7	12	10
配属外	1	2	0
計	181	195	188

(人)

学部卒業生

	学部卒業生		
	26年度	27年度	28年度
行動学科目/専修	32	39	43
社会学・人間学科目/専修	41	47	34
教育学科目/専修	50	45	47
グローバル人間学	18	16	15
人間科学コース			1
計	141	147	140

(人)

2-1-2. 博士課程前期

	前期1年生		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	6	14	10
行動生態学	8	3	7
社会環境学	19	18	14
基礎人間科学	10	7	5
臨床教育学	18	20	23
教育環境学	12	12	16
未来共生学			18
グローバル共生学			14
先端人間科学	4	1	
人間開発学	13	10	
地域研究	10	7	
計	100	92	107

(人)

	前期2年生		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	5	8	19
行動生態学	7	10	4
社会環境学	23	23	22
基礎人間科学	13	16	12
臨床教育学	16	22	24
教育環境学	22	18	13
未来共生学			15
グローバル共生学			18
先端人間科学	1	5	0
人間開発学	14	15	3
地域研究	5	13	1
計	106	130	131

(人)

(前期3年以上の在籍を含む)

大学院博士前期課程修了者

	博士前期課程		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	2	7	15
行動生態学	5	9	4
社会環境学	19	17	16
基礎人間科学	7	8	5
臨床教育学	11	17	20
教育環境学	16	10	6
未来共生学			12
グローバル共生学			14
先端人間科学	0	4	0
人間開発学	11	9	3
地域研究	2	6	0
計	73	87	95

(人)

2-1-3. 博士課程後期

	後期1年生		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	5	0	4
行動生態学	0	2	2
社会環境学	8	7	1
基礎人間科学	4	10	8
臨床教育学	11	13	7
教育環境学	8	4	4
未来共生学			10
グローバル共生学			7
先端人間科学	1	0	
人間開発学	5	0	
地域研究	1	3	
計	43	39	43

(人)

	後期2年生		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	8	5	0
行動生態学	2	0	2
社会環境学	7	8	7
基礎人間科学	5	4	7
臨床教育学	14	11	13
教育環境学	2	7	2
未来共生学			5
グローバル共生学			3
先端人間科学	4	1	0
人間開発学	6	5	0
地域研究	1	1	0
計	49	42	39

(人)

	後期3年生		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	5	11	15
行動生態学	2	3	1
社会環境学	15	14	13
基礎人間科学	19	19	14
臨床教育学	23	27	23
教育環境学	12	8	11
未来共生学			11
グローバル共生学			6
先端人間科学	1	5	1
人間開発学	14	13	1
地域研究	5	3	1
計	96	103	97

(人)

(後期4年以上の在籍を含む)

大学院博士後期課程 修了者	博士後期課程		
	26年度	27年度	28年度
人間行動学	1	3	3
行動生態学	1	2	1
社会環境学	2	3	4
基礎人間科学	0	0	2
臨床教育学	2	4	3
教育環境学	0	2	1
未来共生学			1
グローバル共生学			3
先端人間科学	0	3	0
人間開発学	2	3	0
地域研究	1	0	0
計	9	20	18

(人)

(注)大学院博士後期課程修了者とは、学位取得者のことを指す。

2-2. 2016年度 大学院生の研究活動記録

注
1. 印刷中であっても、掲載が決まっているものは、本年度実績として記載可。
2. 記載方法及び論文の審査有無は院生自身の自己申告による。

2-2-1. 行動学系

行動学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率
	62 名	61 名	98.4 %	47 名	75.8 %

※在籍者には休学者を含む

指導教員	森川 和則	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	武藤 拓之	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	人は別の視点から見た顔を想像できるか？ —視点手掛かりの事前提示が顔の再認成績 に及ぼす影響—	武藤 拓之, 加納 史織, 松下 戦具, 森川 和則	201606	日本認知心理学会第 14 回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	Exploring two kinds of embodied processing during spatial perspective-taking	Hiroyuki Muto	201607	関西若手実験心理学研究会 夏の英語特 訓会	—				
会議報告/ 口頭発表	身体化方略を用いた空間的思考	武藤 拓之	201607	第 1 回身体と認知研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	手の重量感が物体の心的回転に及ぼす影響	武藤 拓之	201608	空間認知研究会 2016	—				
会議報告/ 口頭発表	空間的視点取得に必要なスキルは認知的スキ ルと知覚的スキルに分離できる—反応時間 データに対する探索的因子分析の適用—	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201609	日本行動計量学会第 44 回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	見たことのない視点の顔を想像してもその表 象は脆弱である	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201610	日本基礎心理学会第 35 回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	歩行動作のシミュレーションが空間的視点取 得に果たす役割	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201701	第 171 回ヒューマンコンピュータインタ ラクション研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	空間的視点取得における左右判断と前後判断 の非対称性	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	201703	第 15 回注意と認知研究会	—				
国際会議 (proc なし)	Comparison between foot and hand responses for a spatial perspective-taking task	Hiroyuki Muto, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201607	The 31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	Imagining a face viewed from novel angles in advance facilitates face identification	Hiroyuki Muto, Shiori Kano, Soyogu Matsushita, Kazunori Morikawa	201611	The 24th Annual Workshop on Object Perception, Attention, and Memory	○				
その他	The role of motor simulation in spatial perspective taking	Hiroyuki Muto	201608	英語での研究発表会×交流会	—				
その他	「活躍する若手！」第 1 回	武藤 拓之	201612	日本心理学会 若手の会 ニューズレター 1 巻 2 号 6-6	—				

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201611	武藤 拓之, 松下 戦具, 森川 和則	日本心理学会 2015 年度学術大会特別優秀発表賞	日本心理学会
201702	武藤 拓之	情報処理学会ヒューマンコンピュータインタラクション研 究会 2016 年度学生奨励賞受賞者	情報処理学会ヒューマンコンピュータインタ ラクション研究会

学生氏名	小林 勇輝	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ものづくりを通じたデザイン思考の実践—異 分野連携チームによる取り組み—	小林勇輝・榎田佳那・竹 野祐輔・福重真一・野間 口大	印刷中	工学教育 未定	○				
会議報告 /口頭発表	Effects of lip color on perceived lightness of human facial skin	Kobayashi, Y., Matsushita, S., & Morikawa, K.	201607	関西若手実験心理学研究会	—				
会議報告 /口頭発表	異分野連携チームによるもの作りを通じたデ ザイン思考実践	竹野祐輔・小林勇輝・榎 田佳那・福重真一・野間 口大	201609	第 64 回工学教育協会研究講演会	○				
会議報告 /口頭発表	彩度のグラデーションが引き起こす錯視効果	小林勇輝	201611	Internet Vision Meeting	—				
会議報告 /口頭発表	対比効果への回帰—グレア錯視と明るさ知覚 —	小林勇輝	201701	関西若手実験心理学研究会	—				
会議報告 /口頭発表	グラデーションによる明るさ錯視と図形の三 次元の曲面性	小林勇輝・松下戦具・森 川和則	201703	「注意と認知」研究会	—				
国際会議 (proc なし)	Effects of lip color on perceived lightness of human facial skin	Kobayashi, Y., Matsushita, S., & Morikawa, K.	201607	31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	Glowing gray' does exist: the influence of luminance ramps on whiteness perception	Kobayashi, Y., Matsushita, S., & Morikawa, K.	201608	European Conference on Visual Perception	○				

学生氏名	篠原 恵	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	賭け行動における無常観の効果—株価予測を用いた研究—	篠原恵・松下戦具・森川和則	201606	日本認知心理学会第14回大会	—	

指導教員	赤井 誠生	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	余根田 耕	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	Flow experience on “gamified” cognitive task	Koh Yoneda, Soyogu Matsushita, Seiki Akai	201607		—	

指導教員	佐藤 眞一	講座/研究分野	臨床死生学・老年行動学
------	-------	---------	-------------

学生氏名	春日 彩花	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所 等の報告	心理学的知恵研究の展望と発達の検討 — 「知恵のある」状態の連続性と非連続性—	春日彩花, 佐藤眞一, 高橋正実	201703	生老病死の行動科学 21 卷	○	

学生氏名	久保田 彩	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	高齢者施設介護職員の看取りケア効力感の測定とその関連要因	久保田彩, 佐藤眞一	201612	心理学研究 87 卷 5 号 485-494	○	

学生氏名	小園 麻里菜	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	余暇活動と認知機能の関連—地域在住高齢者を対象として	小園麻里菜, 権藤恭之, 小川まどか, 石岡良子, 増井幸恵, 中川威, 田淵恵, 立平起子, 池邊一典, 神出計, 新井康通, 石崎達郎, 高橋龍太郎	201604	老年社会科学 38 卷 1 号 32-44	○	

学生氏名	鈴木 則夫	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	右前頭葉内側面の発話・書字への関与—過性の発話開始困難と持続的な漢字の純粋失書を呈した症例からの考察	坂井麻里子, 鈴木則夫, 西川隆	201606	高次脳機能研究 36 卷 2 号 74(236)-81(243)	—	

学生氏名	後藤 扶美香	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
国際会議 (proc あり)	Stability and change of Valuation of Life in old age.	Nakagawa Takeshi・Gondo Yasuyuki・Masui Yukie・Ishioka Yoshiko・Ogawa Madoka・Inagaki Hiroki・Tabuchi Megumi・Kozono Marina・Yasumoto Saori・Numata Keitaro・Kurinobu Takeshi・Tsai Yu-Chun・Goto Fumika・Takayama Midori・Ikebe Kazunori・Kamide Kei・Arai Yasumichi・Ishizaki Tataro・Takahashi Ryutaro	201607	International Congress of Psychology(Yokohama)	○	

学生氏名	後藤 扶美香	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	The Psycho-Social Characteristics of Homebound Older People in Japan	Goto Fumika・Gondo Yasuyuki・Nakagawa Takeshi・Yasumoto Saori・Masui Yukie・Ogawa Madoka・Takahashi Ryutaro・Ishizaki Tatsuro	201607	International Congress of Psychology(Yokohama)	○

学生氏名	蔡 羽淳	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	The influence of physical function on subjective well-being among Japanese centenarians	Tsai, YuChun・Yasuyuki Gondo・Saori Yasumoto・Marina Kozono・Yoshiko Ishioka	201607	International Congress of Psychology	○

学生氏名	辻 祐美	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所 等の報告	認知症高齢者のケアに対する感情研究の応用可能性	辻 祐美	印刷中	生老病死の行動科学 21 巻	○

学生氏名	新田 慈子	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	高齢者の社会的認知機能評価法の検討	新田 慈子	201703	生老病死の行動科学 21 巻	○

指導教員	篠原 一光	講座/研究分野	応用認知心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	北村 昭彦	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	両眼式及び単眼式拡張現実提示時における中心視負荷が視野周辺の情報処理に与える影響	北村昭彦・紀ノ定保礼・木村貴彦・篠原一光・佐々木隆・奥村治彦・堀田あいら	201609	ヒューマンインタフェースシンポジウム 2016	—

学生氏名	藤井 達史	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	運転中の会話によるドライバの覚醒維持手法(第3報)一同乗者との会話がドライバの覚醒およびメンタルワークロードに及ぼす影響	小林 隆史,藤井 達史,紀ノ定 保礼,篠原一光,蜂須賀 知理,柿崎 勝	201609	自動車技術会 2016 年秋季大会	—
国際会議 (proc なし)	Effect of monitoring on the decision criterion and mind-wandering during a sustained attention task	Yasunori Kinoshita, Tatsufumi Fujii, Kaori Dempo, Kazumitsu Shinohara, Takeshi Enya, Yumi Shibagaki	201607	31st International Congress of Psychology	○

学生氏名	藤原 悠史	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ヘッドアップ・ディスプレイ(HUD)利用による運転パフォーマンスとメンタルワークロードへの影響 -HUD 像の単眼呈示と両眼呈示の比較-	藤原悠史・篠原一光・木村貴彦・紀ノ定保礼	201606	日本人間工学会第 57 回大会	—

学生氏名	小林 隆史	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	運転中の会話によるドライバの覚醒維持手法(第3報) 同乗者との会話がドライバの覚醒およびメンタルワークロードに及ぼす影響	小林隆史・藤井達史・紀ノ定保礼・篠原一光・蜂須賀知里・柿崎勝	201610	自動車技術会 2016 年秋季大会	—

指導教員	釘原 直樹	講座/研究分野	社会心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	内田 達介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	スポーツ集団内における集合的効力感の評価形成過程：成員の課題遂行能力に着目した検討	内田達介,釘原直樹,手塚洋介,國部雅大,土屋裕睦	201609	実験社会心理学研究 56 卷 1 号 33-44	○				
学術論文	集団課題の遂行順序が集合的効力感の評価形成過程に及ぼす影響	内田達介,釘原直樹	201703	対人社会心理学研究	—				

学生氏名	法 弁	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	Does mortality salience promote donation behavior? A cross-cultural comparison of Japan and China.	FA Hui, KUGIHARA Naoki	201609		○				

学生氏名	清水 計法	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	誰が犠牲となるべきか; Missing Hero Dilemma—責任分散状況においてその配分を規定する功利主義的社会規範—	清水計法, 釘原直樹/清水計法	201609	日本社会心理学会第 57 回大会	—				
国際会議 (proc なし)	Sence of responsibility stemming from a utilitarian social norm on altruistic behavior	Kazunori Shimizu, Naoki Kugihara/Kazunori Shimizu	201607	The 31st International Congress of Psychology	—				
国際会議 (proc なし)	Who ought to be sacrificed?; Effect of utilitarian social norm on the diffusion of responsibility	Kazunori Shimizu, Naoki Kugihara/Kazunori Shimizu	201701	2017 SPSP Annual Convention	○				

学生氏名	大工 泰裕	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	知識の活性化が欺瞞的説得への抵抗に及ぼす影響 —精緻化見込みモデルからの検討—	大工泰裕・釘原直樹	201609	第 57 回日本社会心理学会大会	—				
会議報告/口頭発表	海外における詐欺研究の現状	大工泰裕	201701	平成 28 年度第 2 回青森大学付属総合研究所シンポジウム	—				
国際会議 (proc なし)	Does the ambiguity of social norms facilitate conformity? Field experiments on escalators	Yasuhiro Daiku; Aki Agata; (他 10 名)	201607	The 31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	When people fail to activate their knowledge: The relation between elaboration and activating knowledge on deceptive advertisements	Yasuhiro Daiku; Naoki Kugihara	201607	The 31st International Congress of Psychology	○				

学生氏名	竹内 穂乃佳	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	災害被害者の責任帰属についての検証	竹内・釘原	20160917	第 57 回日本社会心理学会	—				

学生氏名	鶴田 智	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	法的制裁が社会的制裁に与える影響の検討	鶴田智・釘原直樹	201610	第 17 回法と心理学会大会	—				
国際会議 (proc あり)	Process of inhibiting a woman's murderous intention towards her husband: Research using a semi-structured interview.	Satoshi Tsuruta, Naoki Kugihara	201607	The 31th International Congress of Psychology, Japan, Yokohama	○				

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201608	鶴田 智	法と心理学会 研究助成(2016 年度前期)	法と心理学会

学生氏名	井奥 智大	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	垂直型リーダーシップが共有リーダーシップに及ぼす影響	井奥智大, 釘原直樹/井奥智大	201704	対人社会心理学研究	○				
会議報告/口頭発表	The Structure of Shared Leadership for Students: Second-Order Factor Analysis of Shared Leadership	Tomohiro Ioku, Naoki Kugihara, Ryosuke Uchida/Tomohiro Ioku	201610	日本グループダイナミクス学会第63回大会	—				
国際会議 (proc なし)	Development of the Shared Leadership measurements for School Classes	Tomohiro Ioku, Naoki Kugihara, Ryosuke Uchida/Tomohiro Ioku	201607	The 31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	Potential Mediating Mechanisms of Shared Leadership	Tomohiro Ioku, Naoki Kugihara, Ryosuke Uchida/Tomohiro Ioku	201701	2017 SPSP Annual Convention	○				
国際会議 (proc なし)	Impact of a teacher's vertical leadership on students' shared leadership	Tomohiro Ioku, Naoki Kugihara/Tomohiro Ioku	201703	2017 The 5th International Symposium on Education, Psychology and Society	○				

学生氏名	今村 夕貴	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	予知能力の存在の検討—ネガティブ刺激の事前回避—	今村夕貴・釘原直樹	201603	対人社会心理学研究 16 卷 47-52	○				
国際会議 (proc なし)	does thinking in a group promote creativity?	Yuki IMAMURA & Naoki KUGIHARA	201607	International Conference of Psychology(Yokohama)	○				

学生氏名	松崎 さくら	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	集団討議場面における第一声情報の違いが集団意思決定に与える影響	松崎さくら・樋口匡貴	印刷中	対人社会心理学研究	○				
会議報告/口頭発表	話し合いにおける第一声情報の共有性の有無が集団意思決定に与える影響	松崎さくら・樋口匡貴	201609	日本社会心理学学会第57回大会	—				

指導教員	白井 伸之介	講座/研究分野	安全行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	太刀掛 俊之	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Decline in Risk Perception When Using Chemicals as Tools - Suggestions for Laboratory Safety	Toshiyuki Tachikake, Hideki Momose, Kengo Tomita, Ikuya Shibata, Hitoshi Yamamoto, Shinnosuke Usui	201608	Journal of Environment and Safety7 卷 2 号 133-139	○				

学生氏名	五十嵐 彩那	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	感謝型メッセージによる自動車運転中のネガティブ行動抑制に関する研究	五十嵐彩那・白井伸之介	201606	日本人間工学会第57回大会	—				
会議報告/口頭発表	感謝メッセージとその提示状況による速度抑制に関する研究	五十嵐彩那・白井伸之介	201612	交通科学研究会平成28年度学術研究発表会	—				

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201612	五十嵐 彩那	平成28年度学術研究発表会優秀発表賞	一般社団法人交通科学研究会

学生氏名	菊池 勇哉	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	鍼灸の安全ガイドラインの国際比較—日本と英国のガイドラインの比較—	菊池勇哉	201606	第65回(公社)全日本鍼灸学会学術大会 北海道大会	○				

学生氏名	酒井 潔	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	連携作業間の作業リズムがパフォーマンスに与える影響について	酒井 潔	201612	日本人間工学会 —関西支部大会	—				

指導教員	三好 恵真子	講座/研究分野	環境行動学
------	--------	---------	-------

学生氏名	橋高 彰斗	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Pragmatism and Ruskin's Idea of Beauty: The Relativity of Color and Form Considered from Peirce's Phenomenology	Horuto Kittaka, Emako Miyoshi	201703	Osaka Human Sciences	—
学術論文	価値論の歴史から見る固有価値論	橋高彰斗, 三好恵真子	201703	人間科学研究科紀要	—

学生氏名	松村 悠子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	プロセスと住民の意識構造から捉え直す離島のエネルギー転換のあり方—八丈島地熱発電利用拡大検討事業を事例として—	松村悠子, 三好恵真子	201612	生活学論叢 29 巻 1-14	○
学術論文	日本のエネルギー再考：再生可能エネルギー100%地域とエネルギー効率を中心とした世界協調の視点から	松村悠子, 三好恵真子	201702	New Food Industry59 巻	○
学術論文	離島の自立発展の一翼 —長崎県対馬市の地域企業によるエネルギー自給の取り組みを事例として—	松村悠子, 三好恵真子	201702	人間科学研究科紀要 43 巻	—

学生氏名	小泉 沙織	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	観光地としての世界遺産におけるピクトグラムに関する研究	小泉沙織・三好恵真子	201605	日本生活学会第 43 回研究発表大会	—

学生氏名	SHEN JIE	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	中国におけるカーボンフットプリント (CFP) の現状と課題-市民の認知度からの考察及び普及に向けての展望-	沈潔, 胡毓瑜, 三好恵真子	201605	第 43 回日本生活学会	○
国際会議 (proc あり)	浅析中国大陆碳足迹普及情况以及与日本、台湾的比较分析	沈潔, 胡毓瑜, 三好恵真子	201608	第十回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」	○

学生氏名	董 雪晨	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	中国における E-Waste の回収に関する研究—鶴岡市を事例として—	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201605	第 43 回日本生活学会	○
国際会議 (proc あり)	浅析中国电子废弃物回收现状与对策—以鹤岗市为事例—	董雪晨, 胡毓瑜, 三好恵真子	201608	第十回国際セミナー「現代中国と東アジアの新環境」	○

学生氏名	西川 優花	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	イランの大規模河川灌漑システムによる農業とそれを巡る水危機	西川優花, 三好恵真子	印刷中	生活学論叢	○
会議報告/口頭発表	イラン河川灌漑地域における水配分をめぐる生業の維持と変容からの検討	西川優花	201603	第 36 回イラン研究会	○
会議報告/口頭発表	Water Shortage in the Basin of Zayandeh-Rud, Iran-From the aspects of Sustainable development and World risks.	YUKA NISHIKAWA	201605	Tehran University Science festival"Jahesh"	○
会議報告/口頭発表	イラン・ヴァルザネ市における水危機—ザンデルド川流域乾燥地における生業の維持と変容からの検討—	西川優花	201605	日本生活学会第 43 回研究発表大会	○
一般著書	「共生」する瞬間	思沁夫編	201603	4.中国の"ふところ"、雲南の共生のすがた (p.69-86) 大阪大学環境イノベーションデザインセンター	

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201611	三好恵真子, HU YUYU, 松村悠子, 西川優花	大阪大学 CO デザインセンター平成 28 年度学術融合研究促進助成金	大阪大学 CO デザインセンター

指導教員	金澤 忠博	講座/研究分野	比較発達心理学
------	-------	---------	---------

学生氏名	永井 祐也	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	小児がん罹患した児童生徒の復学における地元校の担任教師が行った支援に関する文献調査	永井祐也, 川内絵莉子, 岡本光代	201605	育療 59 巻 34-43	○				
学術論文	Influence of early social-communication behaviors on maladaptive behaviors in children with autism spectrum disorders and intellectual disorders	Nagai, Y., Hinobayashi, T., & Kanazawa, T.	201708	Journal of Special Education Research 6 巻 1 号	○				
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児の母親との分離・再開場面における行動	前田早紀, 永井祐也, 日野林俊彦, 金澤忠博	201605	日本発達心理学会第 27 回大会	—				
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児の母親の育児ストレスを規定する子どもの要因	永井祐也, 前田早紀, 日野林俊彦, 金澤忠博	201605	日本発達心理学会第 27 回大会	—				
会議報告/口頭発表	実験的絵本共有場面における自閉スペクトラム症児の視線行動: アイトラッカーによる分析	島藤安奈, 永井祐也, 日野林俊彦, 金澤忠博	201605	日本発達心理学会第 27 回大会	—				
会議報告/口頭発表	重度自閉スペクトラム症男児の認知・行動の発達の变化	金澤忠博, 永井祐也, 前田早紀	201605	日本発達心理学会第 27 回大会	—				
会議報告/口頭発表	小児がん啓発人形劇が小学校教員の想起する復学支援に及ぼす影響	永井祐也, 岡本光代, 川内絵莉子, 田中賀陽子, 武田鉄郎	201608	日本育療学会第 20 回学術集会	—				
会議報告/口頭発表	学校における食物アレルギー対応に関する養護教諭の困難さ: 茨城県における悉皆調査から その 2	須藤吏絵, 川内絵莉子, 永井祐也, 竹田一則	201609	日本特殊教育学会第 54 回大会	—				
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児の早期社会コミュニケーションと不適応行動	永井祐也, 日野林俊彦, 金澤忠博	201609	日本特殊教育学会第 54 回大会	—				
会議報告/口頭発表	食物アレルギーのある児童生徒の在籍実態と学校給食対応: 茨城県における悉皆調査から その 1	竹田一則, 川内絵莉子, 須藤吏絵, 永井祐也	201609	日本特殊教育学会第 54 回大会	—				
会議報告/口頭発表	特別支援学校(病弱)の生徒の不安とアレキシミア傾向	川内絵莉子, 永井祐也, 竹田一則	201609	日本特殊教育学会第 54 回大会	—				
会議報告/口頭発表	PECS は自閉スペクトラム症児の早期社会コミュニケーション行動の発達を促すのか?	永井祐也, 前田早紀, 田崎榛菜, 蒔田恭子, 島藤安奈, 日野林俊彦, 金澤忠博	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	—				
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児における自発的模倣と共同注意	蒔田恭子, 永井祐也, 日野林俊彦, 金澤忠博	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	—				
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児の玩具を用いた遊びの限局性と大人の注意共有方略に対する反応	田崎榛菜, 永井祐也, 前田早紀, 蒔田恭子, 日野林俊彦, 金澤忠博	201703		—				
会議報告/口頭発表	実験的絵本共有場面の自閉スペクトラム症児の視線行動(2): 定型発達児との比較から	島藤安奈, 永井祐也, 前田早紀, 日野林俊彦, 金澤忠博	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	—				
国際会議 (proc なし)	Effect of Intervention on joint attention strategies used by mothers of preschoolers with autism spectrum disorders	Nagai, Y., Tsaki, H, Maeda, S., Hinobayashi, T., & Kanazawa, T.	201607	31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	Imitation and gaze direction during interaction with others in children with developmental disorders	Makita, K, Nagai, Y., Hinobayashi, T., & Kanazawa, T.	201607	31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	Longitudinal change in play durations of children with autism spectrum disorders associated with joint attention strategies of adults	Tasaki, M., Nagai, Y., Maeda, S., Hinobayashi, T., & Kanazawa, T.	201607	31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	Parenting stress in mothers of preschoolers with autism spectrum disorders related to child characteristics	Nagai, Y., Maeda, S., Hinobayashi, T., & Kanazawa, T.	201607	31st International Congress of Psychology	○				
国際会議 (proc なし)	The relationship between alexithymic tendency and behavior problems on students with physical and mental disease	Kawauchi, E, Nagai, Y., & Takeda, K	201607	31st International Congress of Psychology	—				

学生氏名	前田 早紀	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	自閉スペクトラム症児の母親との分離・再開場面における行動	前田早紀・永井祐也・日野林俊彦・金澤忠博	201605	日本発達心理学会第 27 回大会	—				
会議報告/口頭発表	母子の相互交渉場面における行動・発話の特徴	前田早紀・島藤安奈・日野林俊彦・金澤忠博	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	—				

学生氏名	島藤 安奈	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	実験的絵本共有場面における自閉スペクトラム症児の視線行動-アイトラッカーによる分析-	島藤 安奈	201604	日本発達心理学会第 27 回大会	-				
会議報告/ 口頭発表	実験的絵本共有場面の自閉スペクトラム症児の視線行動	島藤 安奈	201703	阪大フェスタ	-				
会議報告/ 口頭発表	実験的絵本共有場面の自閉スペクトラム症児の視線行動 (2)-一定型発達児との比較から-	島藤 安奈	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	-				

学生氏名	田崎 榛菜	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	PECS は自閉スペクトラム症児の早期社会コミュニケーション行動の発達を促すのか?	永井祐也・前田早紀・ 蒔田恭子・田崎榛菜・ 島藤安奈・日野林俊 彦・金澤忠博	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	-				
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児の玩具を用いた遊びの 限局性と大人の注意共有方略に対する反応	田崎榛菜・永井祐也・ 前田早紀・蒔田恭子・ 日野林俊彦・金澤忠博	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	-				
国際会議 (proc なし)	Effect of intervention on joint attention strategies used by mothers of preschoolers with autism spectrum disorders	Yuuya NAGAI, Haruna TASAKI, Saki MAEDA, Toshihiko HINOBYASHI & Tadahiro KANAZAWA	201607	The 31st International Congress of Psychology, (Yokohama)	○				
国際会議 (proc なし)	Longitudinal changes in play durations of children with autism spectrum disorders associated with joint attention strategies of adults	Haruna TASAKI, Yuuya NAGAI, Saki MAEDA, Toshihiko HINOBYASHI & Tadahiro KANAZAWA	201607	The 31st International Congress of Psychology, (Yokohama)	○				

学生氏名	蒔田 恭子	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Imitation and gaze direction during interaction with others in children with developmental disorders	蒔田 恭子	201606	The 31th International Congress of Psychology	-				
会議報告/ 口頭発表	自閉スペクトラム症児における自発的模倣と 共同注意	蒔田 恭子	201703	日本発達心理学会第 28 回大会	-				

指導教員	志村 剛	講座/研究分野	行動生理学
------	------	---------	-------

学生氏名	山口 恵里菜	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Systemic administration of anorexic gut peptide hormones impairs hedonic-driven sucrose consumption in mice	Erina Yamaguchi, Yasunobu Yasoshima, Tsuyoshi Shimura	201703	Physiology & Behavior	○				
国際会議 (proc なし)	A gut hormone peptide YY inhibits a palatability-induced consumption of sucrose in mice	Erina Yamaguchi, Yasunobu Yasoshima, Tsuyoshi Shimura	201606	International Symposium on Olfaction and Taste	-				

学生氏名	寺嶋 彩	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	Ultrasonic vocalizations in rats accompanied by chemical stimuli-induced emotional behaviors	Aya Terashima, Tsuyoshi Shimura	201606	International Symposium on Olfaction and Taste (ISOT 2016)	-				

指導教員	中道 正之	講座/研究分野	比較行動学
------	-------	---------	-------

学生氏名	貝ヶ石 優	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議	Cooperative problem solving in two groups of Japanese macaques	Yu Kaigaishi, Masayuki Nakamichi, & Kazunori Yamada	201607	The 31st International Congress of Psychology (Yokohama)	○				

指導教員	足立 浩平	講座/研究分野	行動統計科学
------	-------	---------	--------

学生氏名	池本 大樹	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	Sparse core Tucker factorization with a majorization approach	池本大樹, Henk A. L. Kiers, 足立浩平	201605	日本計算機統計学会第 30 回大会(京都)	—	
会議報告/ 口頭発表	三相主成分分析法における核配列のスパース推定 —補助関数法を用いた方法—	池本大樹, Henk A. L. Kiers, 足立浩平	201609	2016 年度統計関連学会連合大会(石川)	—	
国際会議 (proc なし)	Sparse Three-way PCA for Selecting the Optimal Model Between Tucker2 and Parafac	Hiroki Ikemoto, Henk A. L. Kiers, Kohei Adachi	201606	The 4th Institute of Mathematical Statistics Asia Pacific Rim Meeting (香港).	—	
国際会議 (proc なし)	Exploratory factor analysis with a factor loading matrix constrained to have exact bi-factor structure	Hiroki Ikemoto	201607	The 31st International Congress of Psychology (神奈川)	—	

学生氏名	宇野 光平	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	Unit-length vector biplot with k-means clustering	Kohei Uno	201605	日本計算機統計学会第 30 回大会	—	
会議報告/ 口頭発表	罰則付き混合共通因子分析	宇野 光平	201611		—	
国際会議 (proc なし)	Regularized Fuzzy c-means clustering of high-dimensional data	Kohei Uno	201607	The 31st International Congress of Psychology	—	

学生氏名	牧野 直道	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
専門著書	Nonlinear Principal Component Analysis and Its Applications	S. Mori, M.Kuroda, and N. Makino	201701	Springer		

学生氏名	LI JI YAO	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	Biclustering of objects and variables with group average parameters	LI JI YAO・ADACHI KOHEI	201611	日本計算機統計学会第 30 回シンポジウム	—	
会議報告/ 口頭発表	Cross Data Clustering of the Rows and Columns in Different Data Matrices	LI JI YAO・ADACHI KOHEI	201703	第 11 回日本統計学会春季集会	—	
会議報告/ 口頭発表	Cross Data Clustering of the Rows and Columns in Different Data Matrices	LI JI YAO・ADACHI KOHEI	201703	統計数理研究所共同研究集会	—	

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201611	LI JI YAO	日本計算機統計学会 学生研究発表賞	日本計算機統計学会
201703	LI JI YAO	日本統計学会学生優秀発表賞	日本統計学会

2-2-2. 社会学・人間学系

社会学・人間学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率	※在籍者には休学者を含む
	103 名	92 名	89.3 %	46 名	44.7 %	

指導教員	稲場 圭信	講座/研究分野	理論社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	大久保 将貴	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	社会意識と主観的健康の基礎的分析：権威主義的な人は不健康?!	大久保 将貴	201604	2015 年階層と社会意識全国調査（第 1 回 SSP 調査）報告書 55-62	—				
学術論文	因果推論の理論と分析手法	大久保 将貴	201604	年報人間科学 37 卷 35-50	—				
学術論文	介護労働における就業継続意向の規定要因：「Prisoner of Love」仮説の検証	大久保 将貴	201604	フォーラム現代社会学 15 卷 46-59	○				
学術論文	介護保険サービスにおける介護労働と賃金：賃金規定要因は分位点により異なるのか	大久保 将貴	201704	ソシオロジ 61 卷 3 号 forthcoming	○				
学術論文	介護労働における早期離職率の規定要因：「1 年目の壁」はいかにして超えられるか	大久保 将貴	201704	福祉社会学研究 14 卷 forthcoming	○				

指導教員	吉川 徹	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	橋爪 裕人	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	非正規・失業と主観的 Well-Being-社会関係資本とリスクの観点から	橋爪裕人	201608	2015 年度課題公募型二次分析研究会パネルデータを活用した就労・家族・意識の 関連性についての研究 研究成果報告書 133-157	—				
会議報告/ 口頭発表	社会的孤立は非正規・失業者に不満をもたらすか	橋爪裕人	201603	2015 年度二次分析研究会課題公募型研究--パネルデータを活用した就労・家族・意識の関連性についての研究成果報告会	—				
会議報告/ 口頭発表	働き方と主観的 Well-Being の変容-正規の心理的メリット	橋爪裕人	201603	2015 年 SSP 調査 公開報告会	—				

学生氏名	北田 淳子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Public opinion changes after the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant accident to nuclear power generation as seen in continuous polls over the past 30 years	Atsuko Kitada	201611	Journal of Nuclear Science and Technology 53 卷	○				

学生氏名	SHIN JAE YOUL	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Economic Strain & Attitude toward Redistribution	申在烈	201603	SSM 関西地域研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	労働市場における経験が再分配態度に及ぼす影響	申在烈	201603	SSP 全体会議	—				
会議報告/ 口頭発表	労働市場における経験が格差は正態度に及ぼす影響	申在烈	201605	第 67 回関西社会学学会大会	—				
会議報告/ 口頭発表	How education affects to status attainments through Marriage	Jae-Youl Shin	201607	移動レジーム研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	経済条件が所得再分配態度に及ぼす影響	申在烈	201607	SSM 関西地域研究会	—				
会議報告/ 口頭発表	政治的な性向が再分配態度に及ぼす影響：経済状況との交互作用の確認	申在烈	201612	SSM 全体会議—テーマ別研究会	—				
書評	「就職機会と報酬格差の社会学：非正規雇用・社会階層の日韓比較」有田伸著	申在烈	201609	理論と方法 31 卷 2 号	—				

学生氏名	中谷 開哉	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	Symbolic Power, Politics, and Intellectuals: The Political Sociology of Pierre Bourdieu.	中谷 開哉	印刷中	年報人間科学 38 卷 235-240	—				

指導教員	川端 亮	講座/研究分野	経験社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	狭間 諒多朗	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	若年層における現在志向が自己評価に与える影響	狭間諒多朗	201612	SSP プロジェクト拡大幹事会	—

学生氏名	坂口 恵莉	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	環境的公正からみる環境問題—現代における環境問題の研究枠組みの検討	坂口恵莉	201603	人間科学年報 38 巻 175-190	—

学生氏名	平松 誠	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	都市規模が市民参加に与える影響—郡部で盛んな市民参加	平松 誠	201603	2015 年階層と社会意識全国調査 (第 1 回 SSP 調査) 報告書 71-77	—
会議報告/ 口頭発表	都市規模が市民参加に与える影響	平松誠	201603	「新型 CAPI 調査が開く新しい社会調査の地平」—2015 年階層と社会意識全国調査 (第 1 回 SSP 調査) の成果報告	—
会議報告/ 口頭発表	市民参加を活性化させる地域とは—マルチレベル分析による地域文脈効果の検討	平松誠, 三谷はるよ	201605	第 67 回関西社会学会	—
会議報告/ 口頭発表	地域間格差と階層意識との関連性についての基礎的分析	平松誠	201610	SSP プロジェクト階層文化研究班第 1 回会合	—
会議報告/ 口頭発表	出身地域が教育機会に与える影響—地域ブロックに着目して	平松誠	201612	SSM 調査テーマ別研究会	—
会議報告/ 口頭発表	高齢者の精神的健康に関する基礎的分析—個人と地域の両水準からのアプローチ	平松誠	201612	第 54 回関西計量社会学研究会	—

学生氏名	松本 雄大	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	階層イメージと格差認知観に関する世代間変動過程	松本雄大	201605	SSP プロジェクト研究会	—
会議報告/ 口頭発表	21 世紀における価値意識の世代間変動—2015 年 SSM 調査を用いた APC 要因分解、および同型社会調査(SSP) と比較して	松本雄大	201608	SSM 全体会議	—

指導教員	Robert Scott North	講座/研究分野	文化社会学
------	--------------------	---------	-------

学生氏名	SZCZYGIEL Marta Elzbieta	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	From Night Soil to Washlet – Material Culture of Japanese Toilets	Marta Szczygiel	201612	Electronic Journal of Contemporary Japanese Studies16 巻 3 号	○
学術論文	Sociology of Waste in Christian Europe and Japan: Comparative Analysis of the Notion of Human Waste in Both Contexts	Marta Szczygiel	201703	Journal of International and Advanced Japanese Studies9 巻 3 号	○
学術論文	Toilets and Sanitation in Japan – Western Influence on Japan’s Emergence as the Leading Country in the Toilet Industry	Marta Szczygiel	201703	Toward the Future of Asia: My Proposal3 巻 3 号	○
国際会議 (proc あり)	Like Money Flushed Down the Toilet – the Transition of Night Soil from Economic Good to Waste and its Consequences in Japan	Marta Szczygiel	201606	Society for East Asian Anthropology Conference 2016	○
国際会議 (proc あり)	“We’re cleaning up Japan” - Western Role in the Social and Cultural Construction of Excrement in Japan	Marta Szczygiel	201609	2nd EAJS Japan Conference	○
国際会議 (proc あり)	Toilets and Sanitation in Japan – Western Influence on Japan’s Emergence as the Leading Country in the Toilet Industry.	Marta Szczygiel	201610	The 3rd Asia Future Conference	○

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201610	Marta Szczygiel	Best Presentation Award	The 3rd Asia Future Conference (Sekiguchi Global Research Association, Atsumi International Foundation)
201610	Marta Szczygiel	Best Paper Award	The 3rd Asia Future Conference (Sekiguchi Global Research Association, Atsumi International Foundation)

学生氏名	MACYOWSKY Kai Uwe	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Working as Hijōkin Kōshi - Contextualizing a Precarious Form of Employment in Japan	Macyowsky Kai	201703	年報人間科学 38 巻 101-120	○
会議報告/ 口頭発表	PRECARIOUS EMPLOYMENT AT JAPANESE UNIVERSITIES - ABOUT THE WORK AND LIFE OF HIJŌKIN KŌSHI	Macyowsky Kai	201609	The Second EAJS Japan Conference - Kobe University	—

学生氏名	陳 旭洋	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	中国人留学生就職者における滞日離日要因について—インタビューを通じて	陳旭洋	201703		—

指導教員	山中 浩司	講座/研究分野	文化社会学
------	-------	---------	-------

学生氏名	梅川 由紀	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「ごみ屋敷」の秩序——当事者 C さんの語りを中心に	梅川 由紀	201605	第 67 回 関西社会学会 大会	—

学生氏名	志水 洋人	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	職域の「うつ」をめぐる解釈の競合——医師による「逸脱への意味づけ」と「原因帰属」——	志水洋人	201608	保健医療社会学論集 27 巻 1 号 73-82	○
会議報告/ 口頭発表	Potential and Limitations of Framing Analysis in Analyzing In Individual-level Framing of an Illness Category: A Case Study on Depression in Japan	Shimizu, Hiroto	201607	Third ISA Forum of Sociology	○
その他	セルフヘルプ・グループの活動の一考察	志水洋人	201701	労働と健康 43 巻 1 号 12-15	—

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201703	Hiroto Shimizu	MQIC Funding for PhD Students	Marburg Research Group for Methods and Evaluation

学生氏名	諏訪 敏幸	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	図書館員による相談サービスを考える	諏訪敏幸	201603	看護と情報 23 巻 12-16	—
学術論文	Zika virus infection in pregnancy: a systematic review of disease course and complications.	Chibueze EC, Tirado V, Lopes KD, Balogun OO, Takemoto Y, Swa T, Dagvadorj A, Nagata C, Morisaki N, Menendez C, Ota E, Mori R, Oladapo OT	201702	Reproductive health14 巻 1 号 28-	○
学術論文	Allergic diseases in children with attention deficit hyperactivity disorder: a systematic review and meta-analysis	Miyazaki C, Koyama M, Ota E, Swa T, Mlunde LB, Amiya RM, Tachibana Y, Yamamoto-Hanada K, Mori R	201703	BMC psychiatry17: 120 巻 17 号 120	○
解説・総説	文献検索の相談サービス: 基本的な考え方とポイント	諏訪敏幸	201704	看護と情報 24 巻	—

学生氏名	正井 佐知	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	障害者の集団参加と秩序調整:オーケストラの合奏練習を事例として	正井佐知	201605	関西社会学会第 67 回大会	—

学生氏名	上野 彩	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	病いの語りにおける「地域的文脈」の重要性——石垣島・波照間島に住む希少性難病疾患患者の語りから	上野 彩	201610		○

指導教員	牟田 和恵	講座/研究分野	コミュニケーション社会学
------	-------	---------	--------------

学生氏名	元橋 利恵	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
解説・総説	育児休業取得の偏りの背景には母親がサポーターをみつけにくい社会					元橋利恵	201702	国際経済労働研究所	—
解説・総説	進まぬ政治・意思決定機関への女性参画					元橋利恵	201703	国際経済労働研究所	—

学生氏名	尾崎 俊也	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	DV 加害者更生プログラムの構築に向けて—カナダでの法実践を手がかりに					尾崎俊也	201612	ジェンダー法学会 2 第 14 回学術大会	○

学生氏名	村上 彩佳	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	フランスのパリテ法をめぐる「性差」の解釈—普遍/差異のジレンマを超える「あいまいな本質主義」の可能性					村上彩佳	201610	ソシオロジ 187 号 59-76	○

学生氏名	三品 拓人	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	生殖補助医療と「血縁」—「余剰」胚提供の是非に関する意見の対立から					三品拓人	201605	関西社会学会	—

指導教員	栗本 英世	講座/研究分野	人類学
------	-------	---------	-----

学生氏名	村橋 勲	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	南スーダン難民の生計活動と対処戦略—ウガンダ、キリヤドゴ難民居住地の事例					村橋 勲	201612	難民研究ジャーナル 6 号 163-179	○
学術論文	難民とホスト住民との平和的共存に向けた課題—ウガンダにおける南スーダン難民の移送をめぐるコンフリクトの事例から					村橋 勲	201703	未来共生学 4 号	○
大学・研究所 等の報告	南スーダン難民をめぐるメディアの言説と難民・ホスト社会の多声性					村橋 勲	201603	CIAS Discussion Paper 「声を繋ぎ、掘り起こす—多声化社会の葛藤とメディア」 66 号 28-42	—
大学・研究所 等の報告	難民支援 NGO と現地住民の生存戦略					村橋 勲	201703	基盤研究 (B) NGO 活動が作りだす流動的社会空間についての人類学的研究: 研究概要調査報告書	—
解説・総説	至福のひと時—エチオピアのカフェ事情					村橋勲	201607	食文化誌 Vesta103 号	—
書評	Book Review: Masayoshi Shigeta & Juichi Itani (eds.), African Potentials Series Vol.4: Subsistence Practices for Avoiding Conflict: Relationships between Eco-Resources and Peoples					村橋勲	201703	Nilo-Ethiopian Studies22 号	○
書評	書評: 久保忠行著: 難民の人類学—タイ・ビルマ国境のカレンニー難民の移動と定住					村橋勲	201705	文化人類学 81 巻 4 号	○

学生氏名	賈 玉龍	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	草の根からの日中平和—紫金草平和運動を中心に					賈玉龍	201703	若者が考える「日中の未来」Vol.3107-124	○
会議報告/ 口頭発表	人類学の親族論における宗族研究の再考					賈玉龍	201610	東アジア人類学研究会第 3 回研究会 (北海道大学)	○
書評	瀬川昌久編 『<宗族>と中国社会—その変貌と人類学的研究の現在』風響社 2016 年					賈玉龍	201703	年報人間科学 38 号 69-73	—
国際会議 (proc あり)	Zongzu and the concept of “relatedness” : The Potential of Studying Chinese Lineage					Yulong JIA	201610	East Asian Anthropological Association 2016 Conference (2016・10/16 Hokkaido University,Sapporo,Japan)	○

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201703	賈 玉龍	日本日中関係学会 第 5 回宮本賞 優秀賞	日本日中関係学会

指導教員	森田 敦郎	講座/研究分野	人類学
------	-------	---------	-----

学生氏名	KRAUSE LIV NYLAND	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	The Creation of a Local Innovation Ecosystem in Japan for Nurturing Global Entrepreneurs	Krause Liv Nyland	201609	Research in Economic Anthropology36号 253-258	○	
国際会議 (proc なし)	The biology of innovation: creating nurturing ecosystems for business startups	Krause Liv Nyland	201609	Organic Metaphors in Technoscience, University of Amsterdam	○	

学生氏名	古川 不可知	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	「仕事は探検」——ネパール・ソルクンプ郡、シエルパの村の生業と変容	古川不可知	201611	日本山岳文化学会論集第14号巻14	○	
会議報告/ 口頭発表	移動する身体、道としての身体——ネパール・ソルクンプ郡エベレスト南麓地域における道のアレンジメントについて	古川不可知	201605	日本文化人類学会 第50回研究大会	○	
大学・研究所等の報告	2015年ネパール大地震、ソルクンプ現地報告	古川不可知	201606	2015年ネパール地震後の社会再編に関する災害民族誌的研究	—	
翻訳作品	大地、空、風、そして天候/T・インゴルド	古川不可知	201702	現代思想3月臨時増刊号 人類学の時代 青土社	—	

学生氏名	KEMIKSIZ ASLI	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	"Making Humans" Or an Anthropological Inquiry into Cognitive Robotics	Asli Kemiksiz	201607	Trans Regional Anthropology Workshop	—	
会議報告/ 口頭発表	The Machine and the Human: In Fiction and In Technoscience	Asli Kemiksiz	201609	Organic Metaphors in Technoscience Workshop	—	
会議報告/ 口頭発表	Popular Imaginaries and Technoscience: Performativity in the Emergence of the Japanese Humanoid Robot	Asli Kemiksiz	201611		—	

指導教員	中川 敏	講座/研究分野	人類学
------	------	---------	-----

学生氏名	SOUTHARD DYLAN	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	Networked Localism and the Changing Forms of Monastic Development Activism in Northeast Thailand	Dylan Southard	201703		○	
国際会議 (proc あり)	Tracing the Blame: The shift in focus from state accountability to community morality in the practices of Isan development monks	Dylan Southard	201606		—	

学生氏名	片 雪蘭	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	難民における「希望」の反復性-インド・チベット難民社会における「サンジョル」を事例に-	片 雪蘭	201609		—	

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201607	片 雪蘭	第4回若手難民研究者奨励賞	真如育英会・真如苑

指導教員	中山 康雄	講座/研究分野	科学哲学・現代思想
------	-------	---------	-----------

学生氏名	藤田 翔	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ビッグバン宇宙論における時空の構造実在論的解釈		藤田翔	201703	科学基礎論研究 44 巻 1 号 1-14	○			
会議報告/口頭発表	真空と無と空間に迫る物理学		藤田翔	201606	2016 年度科学基礎論学会総会と講演会	—			
会議報告/口頭発表	量子重力理論における時空論		藤田翔	201609	科学基礎論夏のセミナー2016	—			
会議報告/口頭発表	古典的時空と量子論的時空の定式化に向けて		藤田翔	201611	日本科学哲学会第 49 回(2016 年)年次大会	—			
国際会議 (proc あり)	The Beginning of Spacetime and Vacuum		Sho Fujita	201608	The 3rd Conference on Contemporary Philosophy in East Asia(CCPEA 2016)	—			
国際会議 (proc なし)	Affordance and philosophy		Sho Fujita, Yasuo Nakayama	201612	The 3rd International Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics: Toward Constructive Developmental Science	—			

学生氏名	加納 寛之	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	リスクトレードオフと ELSI: 価値の不確実性にどのように取り組むべきか		加納寛之	201611	第 29 回日本リスク研究学会年次大会	—			
国際会議 (proc あり)	Philosophical Issues in Risk Analysis: Evaluating definition of risk and its implication for decision-making		Hiroyuki KANO	201608	The 3rd Conference on Contemporary Philosophy in East Asia	—			
国際会議 (proc あり)	Knowledge for Policy Making: Reducing the Epistemological Distances		Hiroyuki KANO	201611	The 12th East Asian Science Technology and Society Network Conference	—			
国際会議 (proc なし)	Multiple Realities in Artificial Intelligence		Hiroyuki KANO	201612	The 3rd International Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics: Toward Constructive Developmental Science	—			

学生氏名	雪本 泰司	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	否定的真理の truthmaker		雪本泰司	201605	応用哲学会第 8 回年次研究大会	○			
会議報告/口頭発表	部分への分解は可能であるか		雪本 泰司	201610	関西哲学会第 69 回大会	—			
国際会議 (proc なし)	Truth-Maker Maximalism and a Boolean Algebra of States of Affairs		NAKAYAMA Yasuo, YUKIMOTO Taishi	201608	The 3rd Conference on Contemporary Philosophy in East Asia	—			

学生氏名	佐々木 渉	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	多次元的連続分類法とプラグマティック・アプローチによって科学を決める方法		佐々木渉	印刷中	年報人間科学 38 号 17-34	○			
会議報告/口頭発表	線引き問題に対するラウダンの批判の再検討と新たな研究の可能性		佐々木渉	201611	日本科学哲学会年次大会	—			
国際会議 (proc なし)	The extended agent and the embodied cognition		佐々木渉・中山康雄	201612	The 3rd International Symposium on Cognitive Neuroscience Robotics: Toward Constructive Developmental Science	—			

学生氏名	瀬尾 奎太	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	量子論の世界像を考える—その歴史的考察—		瀬尾 奎太	201609	科学基礎論夏のセミナー2016	—			

指導教員	村上 靖彦	講座/研究分野	現代思想
------	-------	---------	------

学生氏名	今江 秀史	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	京都市内を拠点とする庭師集団による庭の維持管理の実践	今江秀史	201606	臨床実践の現象学会 第2回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	保存管理指針及び計画の作成方法	今江秀史	201606	平成28年度日本庭園学会全国大会シンポジウム・研究発表資料集 28-31	—				
会議報告/ 口頭発表	京都市内の伝統的民家の住民における庭に向けての意志	今江秀史	201606	日本庭園学会全国大会	—				
会議報告/ 口頭発表	「一遍上人絵伝」の建物周辺の描写にみる鎌倉期の人々における庭に向けた意志	今江秀史	201606	平成28年度日本庭園学会全国大会	—				
会議報告/ 口頭発表	The Intentions of Owners of Gardens in Mansions in Kyoto in the Modern Era of Japan	Hidefumi Imae	201608	International Conference on Quality of Life 2016	—				
会議報告/ 口頭発表	哲学と科学のあいだに途を見出す上での原的信憑の必要性	今江秀史	201609	メルロ=ポンティ・サークル第21回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	京都市内の文化財庭園の修理と考古学的調査との相互関係	今江秀史	201609	世界考古学会第8回京都大会	—				
会議報告/ 口頭発表	庭園を含む土地に関する諸科学の記述における根本問題	今江秀史	201611		—				

学生氏名	赤阪 辰太郎	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	理想と現実の彼方にある倫理—サルトル『文学とは何か』における承認論の意義	赤阪辰太郎	201609	フランス哲学・思想研究 21巻 194号 205-	○				
会議報告/ 口頭発表	La pensée de l'événement chez Sartre	赤阪辰太郎	201607	The 5th International Student Workshop of Erasmus Mundus EuroPhilosophy	—				

学生氏名	郷司 律子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	生殖補助医療の変化の中での臨床助産師—語りの現象学的分析から—	郷司律子	201609	日本母性衛生学会	—				

学生氏名	篠塚 友香子	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所等の報告	アメリカで進むオープンダイアログ導入の動き	篠塚 友香子	201702	精神看護	—				

学生氏名	戸田 千枝	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	子どもを死産した患者に2年近く応答しつづけた語りからの一考察	戸田千枝	201608	臨床実践の現象学会 第2回大会	○				
会議報告/ 口頭発表	人工妊娠中絶をめぐるケアの語り—ずっとみてきた経験—	戸田千枝	201703	日本助産学会第7回学術集会集録 473-473	○				

学生氏名	平山 恵美子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	在宅終末期ケアに携わる訪問看護師の看護倫理の質の向上を図る教育プログラム-ファシリテーター人材養成プログラムの開発・評価-	平山恵美子、金谷光子	201703	地域ケアリング 18巻 3号 82-87	—				

学生氏名	藤原 瑞穂	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	家のなかの「平和」を築く作業 ~妻と暮らす脳卒中者のセルフ・コントロール~	藤原瑞穂	201611	第20回日本作業科学セミナー	○				
会議報告/ 口頭発表	家のなかの「平和」 ~妻と二人で暮らす脳卒中者のセルフ・コントロール~	藤原瑞穂	201702	第87回臨床実践の現象学研究会	—				

学生氏名	岡本 かおり	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
書評	Yomigaëru Levinas. Zëntaisei to Mugen dokai [Lévinas revivant. Lecture philosophique de Totalité et Infini]	Kaori Okaomoto	201612	CHAIERS D'ÉTUDES LÉVINASSIENNES14 号 170-173	—	

学生氏名	堀松 辰彦	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	レヴィナス『実存から実存者へ』の文法論的読解	堀松辰彦	201605	哲学の探求 43 号 182-199	—	

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	現代思想
------	-------	---------	------

学生氏名	米田 翼	学年	DC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	ベルクソンとヴァイスマンの遺伝論	米田翼	201609	日仏哲学会	○	
会議報告/ 口頭発表	19 世紀の生物学の哲学における創発の問題	米田翼	201607	若手哲学研究者フォーラム	—	
会議報告/ 口頭発表	ベルクソンは創発主義者か? : 『創造的進化』の秩序の二元論を再考する	米田翼	201609	日仏哲学会	—	
会議報告/ 口頭発表	「老化」と「個性性」: ベルクソン『創造的進化』におけるル・ダンテクへの批判的考察を通して	米田翼	201703	日仏哲学会	—	
書評	金森修『科学思想史の哲学』	米田翼	201609	日仏哲学会	—	
専門著書	ベルクソン『物質と記憶』を解剖する: 現代知覚論・時間論・心の哲学との接続	平井靖史, 藤田尚志, 安孫子信 (編)	201611	第 1 部第 1 章 ポール=アントワヌ・ミケル「外界の存在について」(pp. 42-63) 書肆心水		

学生氏名	上野 隆弘	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
会議報告/ 口頭発表	ジルベール・シモンドンのアナロジーについて—いかにして個体化から個体を知るのか	上野隆弘	201703	日仏哲学会春季大会	—	

学生氏名	門脇 伸	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
書評	Edited by Julia Meszaros and Johannes Zachhuber · Sacrifice and Modern Thought Oxford University Press, 2013	門脇伸	印刷中	年報人間科学 38 号 63-67	—	

指導教員	Schwentker Wolfgang	講座/研究分野	比較文明学
------	---------------------	---------	-------

学生氏名	周 雨霏	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	卡尔·奥古斯特·魏特夫的早期思想与东洋社会论的形成	周雨霏	201609	中国社会历史评论 17 卷	○	
学術論文	戦前・戦中期日本のアジア社会論における(アジア的なもの): 概念の形成と意味の変遷	周 雨霏	201609	日本思想史学会	○	
学術論文	Karl August Wittfogel's Proletarian Drama in Japan	周雨霏	201703	『年報人間科学』刊行会	○	

2-2-3. 教育学系

教育学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率	※在籍者には休学者を含む
	139 名	130 名	93.5 %	59 名	42.4 %	

指導教員	岡部 美香	講座/研究分野	教育人間学
------	-------	---------	-------

学生氏名	古波蔵 香	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	戦争体験者への共感が持つ教育実践上の意味と課題	古波蔵 香	201703	大阪大学教育学年報 22 号巻	○

指導教員	藤川 信夫	講座/研究分野	教育人間学
------	-------	---------	-------

学生氏名	中嶋 尚子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	看護学生の養護教諭の役割に対する認識の変化	大塚朱美,石津みゑ子,中嶋尚子	201703	千葉科学大学紀要 10 号 181-188	○
会議報告/ 口頭発表	平成 28 年度養護実践講座の取組み	大塚朱美・中嶋尚子・鈴木康宏・石津みゑ子・高橋方子・菅谷しづ子・富樫千秋	201711	千葉科学大学 第 3 回看護実践連携研究会発表会	—
専門著書	Nursing Ethics Volume3 Politics and Future Directions of Nursing Ethics	Johnstone,M・J	201609	191-203 SAGE	

指導教員	西森 年寿	講座/研究分野	教育工学
------	-------	---------	------

学生氏名	上田 勇仁	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	プロジェクト学習における学習活動が学習者のリフレクションに与える 影響	上田勇仁	201604	日本教育工学会	○

学生氏名	今村 理恵	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「物理基礎」学習のための脱出ゲームアプリの開発	今村 理恵	201609	日本教育工学会第 32 回全国大会 講演論文集 451-452	—

学生氏名	勝見 世界	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	MOOC 学習者の主観的理解に対する自己調整学習スキルの影響	勝見世界,大山牧子,権藤千恵	201609	日本教育工学会第 32 回全国大会講演論文集 969-970	—
学術論文	PBL 手法を用いた MOOC 教材開発の取り組み	大田晃二郎,持田卓実,持増将太郎,勝見世界,権藤千恵	201609	日本教育工学会第 32 回全国大会講演論文集 373-374	—

学生氏名	杉浦 悟	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	BGM が数学の記述式問題の解決に及ぼす影響について	杉浦 悟	201609	日本教育工学会第 32 回全国大会	—
会議報告/ 口頭発表	数学の記述式問題の答案からみられる課題	杉浦 悟/河崎 哲嗣	201609	近畿数学教育学会	—

学生氏名	高橋 篤生	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	教材への書き込み内容による学習効果の比較	高橋 篤生	201609	日本教育工学会 第 32 回全国大会	—

指導教員	前迫 孝憲	講座/研究分野	教育工学・コミュニケーションメディア
------	-------	---------	--------------------

学生氏名	徳永 基与子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Effects on Remection and Learning Motivation of MuItual Evaluation Method for Videos Using ICT	Klyoko TOKUNAGA,Miwa YAMAMOTO,Yoklo YAMAGUTI.	201610	International Journal of Japanese Nursing care practice and study5 卷1号 47-50	○				
会議報告/ 口頭発表	An educational program for nurses and caregivers incorating aserious game to simulate care processes for elderly individuals with Alzheimer's disease in Japan	Miwa Yamamoto,Yasuko Maekawa,Tomoharu Nakashima,Yoko Miyoshi,Junko Yoshimura,Kiyoko Tokunaga	201609	IPA 2016 International Congress	○				
会議報告/ 口頭発表	Identifiug research directin for a radiological nursing approach in elderly care in Japan	Miwa Yamamoto,Yoko Miyoshi,Junko Yoshimura ,Yusuke Sakurai,Kiyoko Tokunaga	201609	IPA 2016 International Congress	○				
専門著書	看図アプローチだからできる協同学習ファシリテーション	鹿内信善, 徳永基与子, 平野加代子	201604	医学書院					

学生氏名	竹中 喜一	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	大学職員の教育支援者としての役割と能力育成	竹中喜一	201606		—				
会議報告/ 口頭発表	教学 IR の能動的役割 -Action を活性化するオーダーメイド型 IR の利点と課題-	紺田広明,森朋子,竹中喜一,土井健嗣	201612		—				
国際会議 (proc なし)	Development of Blended Learning Program for University Staff Working in the Academic Affairs Section	TAKENAKA Yoshikazu	201608		—				

学生氏名	米田 照美	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	看護学生の医療事故体験演習の学習効果	米田照美,伊丹君和,前迫孝憲	201609	第 32 回日本教育工学会全国大会	—				
会議報告/ 口頭発表	看護師と看護学生の「片麻痺がある患者の車椅子移乗介助場面」観察時における危険認知の違い	米田照美,伊丹君和,鬼頭泰子,川端愛野,関恵子,窪田好恵,清水房枝	201612	第 36 回日本看護科学学会	○				

学生氏名	富永 直也	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
著書	できてるつもりのアクティブラーニング	片山紀子編著・森口光輔著	201605	第7章 さあ、やってみよう！1 学事出版					
大学・研究所 等の報告	小学生を対象としたプログラミング学習カリキュラムの開発	富永直也	201703	『立命館教職教育研究』4号	○				
大学・研究所 等の報告	教職支援センターからみた学生支援の変遷	富永直也/ 町田陽子/山口武史/渡部浩三/ 原田恵子/ 吉川博	201703	『立命館教職教育研究』4号	○				

学生氏名	橋本 吉弘	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	推測統計の指導の実践と課題 その1	稲葉芳成,橋本吉弘,河崎哲嗣	201609	数学教育学会 2016 年度 秋季例会	—				

指導教員	井村 修	講座/研究分野	臨床心理学
------	------	---------	-------

学生氏名	新垣 ほのか	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	筋強直性ジストロフィー患者の日常生活上の困難さに関する予備的研究ー筋強直性ジストロフィー1型患者へのよりよい援助を目指してー	新垣ほのか, 井村修	201609		○

学生氏名	上床 幸太	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	動作法を通じた自閉症児との関係性の変容過程ー動作課題導入の難しさを一つの視点として	上床幸太	201611	第42回日本リハビリテーション心理学会学術大会	ー

学生氏名	長山 卓弘	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	第二反抗期と自我同一性の関連の検討	長山卓弘	201610	日本教育心理学会第58回総会	ー

指導教員	佐々木 淳	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	橋本 真希	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	A Preliminary study on the psychological factor that enhances the conviction of offensive cognition in Taijin-kyohusho	Sasaki, J., & Hashimoto, M.	201607	第31回国際心理学会(ICP2016)	ー

学生氏名	小川 将司	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	大人の中にある「子ども性」の要素とその意義の検討ーJung 派の文献を中心にー	三浦史進, 原口喜充, 小川将司, 平野仁弥	201703	大阪大学教育学年報	ー

学生氏名	高木 伸也	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	選択性緘黙の認知・行動に関する探索的研究	高木伸也・佐々木淳	201610	第58回日本教育心理学会総会	ー

学生氏名	鈴木 孝	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc あり)	The effect of social anxiety on the attentional disengagement from socially threatening stimuli	Takashi Suzuki, Yasunori Kinosada & Kazumitsu Shinohara	201607	31st International Congress of Psychology PS25P-14-388	○

指導教員	野村 晴夫	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	藤野 遼平	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	青年期における「キャラ化」対してパーソナリティが与える影響についてーキャラ化測定尺度の作成ー	藤野遼平	201611	日本青年心理学会第24回大会	ー

指導教員	老松 克博	講座/研究分野	臨床心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	西川 昭子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	影を受け入れられない‘マリア’との面接過程 -‘母親ノート法’の実施と‘コンテナ’としてのセラピスト-	西川昭子	201612	大阪大学大学院人間科学研究科、心理教育相談室紀要 22 号	-
学術論文	試行的な調整的音楽療法が心理的・生理的ストレスと変性意識状態に及ぼす影響	西川昭子	201701	音楽心理学音楽療法研究年報 45 卷	○
会議報告/口頭発表	試行的 RMT と変性意識状態がストレスに及ぼす影響	西川昭子	201609	日本心理臨床学会第 35 回秋季大会	-

学生氏名	二宮 幸大	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	セラピストに生じたく伝わってこない感じ>の意味についての考察-激しく泣くクライエントの“演じる”というあり方に触れて	二宮幸大	201702	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 22 号	-

学生氏名	竹田 駿介	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	内的でも外的でもない場所にいる男児とのプレイセラピー	竹田駿介	201703	大阪大学大学院人間科学研究科心理相談室紀要 22 卷	-

学生氏名	原口 喜充	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	日々の保育における担任 保育者の保育体験 - 保育者の主観的体験に注目して -	原口喜充	201608	保育学研究 54 卷 1 号 42-53	○
学術論文	保育士は新版 K 式発達検査 2001 をどのように捉えているのか	原口喜充, 大谷多加志	201611	京都国際社会福祉センター紀要 発達・療育研究 32 号 3-12	-
学術論文	大人の中にある「子ども性」の要素とその意義の検討-Jung 派の文献を中心に-	三浦史進, 原口喜充, 小川将司, 平野仁弥	201703	大阪大学教育学年報	-

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201703	原口 喜充	日本保育学会 研究奨励賞 (論文部門)	日本保育学会

学生氏名	平野 仁弥	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	大人の中にある「子ども性」の要素とその意義の検討-Jung 派の文献を中心に-	三浦史進, 原口喜充, 小川将司, 平野仁弥	201703	大阪大学教育学年報	-

学生氏名	三浦 史進	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	振り返りつつ歩いていく男性との面接課程-セラピストの共感的理解体験に注目して-	三浦史進	201612	大阪大学大学院人間科学研究科心理教育相談室紀要 22 号	-
学術論文	大人の中にある「子ども性」の要素とその意義の検討-Jung 派の文献を中心に-	三浦史進, 原口喜充, 小川将司, 平野仁弥	201703	大阪大学教育学年報 22 号	-

指導教員	藤岡 淳子	講座/研究分野	教育心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	大倉 裕美	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	犯罪からの離脱	大倉裕美	201607	こころの科学 188 卷 79-85	-

学生氏名	金 波	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	児童自立支援施設における男子を対象とした心理教育プログラムの効果評価	金波	201611	日本子ども虐待防止学会	○
国際会議 (proc なし)	A Review of Treatment for Adolescents with Sexual Behavior Problems in Japan -Focusing on the Community Treatment-	金波	201606	Asian Criminological Society The 8th Annual Conference	-

学生氏名	中西 美絵	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	南スーダンのネグレクトを受けた子どもの状況と母親のライフストーリーからの一考察	中西美絵	201605	日本トラウマティックストレス学会	—				
会議報告/ 口頭発表	Development of a Group Treatment Program for Delinquent Youth in a Juvenile Residential Facility and its Basic Framework	Mie Nakanishi	201606	Asian Criminological Society Annual Conference	—				

学生氏名	坂東 希	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	非行行動のある子どもの自立と離脱を支える効果的介入—トラウマとアタッチメントの視点から—	坂東希	201606	日本トラウマティック・ストレス学会 14巻 1号 39-46	—				

学生氏名	毛利 真弓	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	性暴力被害者の回復における被害性と加害性	毛利真弓	201605	第15回トラウマティック・ストレス学会	—				
会議報告/ 口頭発表	刑務所内の処遇が再犯防止に繋がるために	毛利真弓	201610	日本弁護士連合会第59回人権擁護大会シンポジウム	—				
会議報告/ 口頭発表	犯罪からの社会復帰に必要なものを考える	毛利真弓	201612	立命館大学人間科学研究所年次総会	—				
解説・総説	刑務所から見た犯罪と犯罪者	毛利真弓	201607	こころの科学 188号 25-30	—				
国際会議 (procなし)	The effect of prison-based Therapeutic Community in Japan	毛利真弓	201606	第8回アジア犯罪学会 (中国)	—				

学生氏名	今井 由樹子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	教員不祥事に対する小学校長の意識調査—不祥事防止プログラム構築に向けた仮設生成の試み—	今井由樹子, 佐渡忠洋	201703	常葉大学健康プロデュース学部雑誌 11巻 1号	—				

指導教員	三宮 真智子	講座/研究分野	教育コミュニケーション学
------	--------	---------	--------------

学生氏名	澤山 郁夫	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Twitterでの思考整理的ツイート頻度と私的自意識の関係(II)—公的自意識がもたらす調整効果の経年変化—	澤山郁夫, 三宅幹子	201609	日本パーソナリティ心理学会第25回大会発表論文集	—				
会議報告/ 口頭発表	一問一答式eラーニングを用いた学習行動の継続測定	澤山郁夫	201610	日本教育心理学会第58回総会発表論文集 32-33	—				
国際会議 (procなし)	The effect of planning the daily routine on the efficacy expectation of pursuing the goal	Ikuo Sawayama, Yosuke Yamaguchi, Machiko Sannomiya	201607	The 31st International Congress of Psychology	○				

学生氏名	真下 知子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	大学生における困窮事態の分類と構造化	山村麻予, 真下知子, 三宮真智子	201606	人間環境学研究 14巻 1号 65-74	○				
会議報告/ 口頭発表	Effect of Instruction on Perspective-Taking on the Utterances of University Students in an Advice-Giving Scenario	Mashimo, T., & Sannomiya, M.	201607	International Journal of Psychology Volume 51, Issue Supplement S1, 231巻	—				
会議報告/ 口頭発表	アドバイスの口頭産出と筆記産出の予備的比較	真下知子, 三宮真智子	201609	日本教育工学会第32回大会講演論文集 459-460巻	—				
会議報告/ 口頭発表	視点取得への介入教示が他者の言動に対する認知に与える影響	真下知子, 三宮真智子	201610	日本教育心理学会第58回総会発表論文集 601巻	—				

学生氏名	磯和 壮太郎	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	大学生の自己観・世界観の好ましさと首尾一貫感覚・抑うつとの関連—20 答法を用いた自己観・世界観の好ましさを評定—	磯和壮太郎,三宮真智子	201609	日本教育心理学会第 58 回総会	—
会議報告/ 口頭発表	大学生の自己観・世界観と首尾一貫感覚との関連-20 答法を用いた自己観・世界観の測定-	磯和壮太郎,野口直樹,三宮真智子	201609	日本パーソナリティ心理学会第 25 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	考え込み型反応と認知的統制が抑うつに及ぼす影響	磯和壮太郎	201611	日本健康心理学会第 29 回大会プレセミナー 第 3 回 ヤングヘルスサイコロジストの会シンポジウム日本健康心理学会第 29 回大会プレセミナー 第 3 回 ヤングヘルスサイコロジストの会シンポジウム	—
会議報告/ 口頭発表	大学生の自己観・世界観の好ましさと認知的統制との関連—20 答法を用いた自己観・世界観の好ましさを評定—	磯和壮太郎,三宮真智子	201611	日本健康心理学会第 28 回大会	—
国際会議 (proc なし)	Effect of the Sense of coherence is for depression and subjective-happiness-feeling, what is mediated by generalized self-efficacy and sense of basic trust.	磯和壮太郎	201607	31st International Congress of Psychology	○

学生氏名	表谷 純子	学年	DC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Using Role-Playing and Reflective Journals to Foster Motivation and Develop Language Learning Strategies	Omotedani Junko	201605	Osaka JALT Journal3 巻 128-153	○

学生氏名	増田 優子	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	保育実習におけるメンタライゼーション能力の影響—保育者効力感および保育(者)観の変化との関連から—	田爪宏二, 広瀬真喜子, 増田優子	201610	日本教育心理学会第 58 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	教育実習が与える教師効力感への影響—教育実習前後のアンケート調査を通して—	相澤雅文, 増田優子	201610	日本教育心理学会第 58 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	教職課程におけるメンタライジングを促進する授業—自己と他者の思考への気づきに着目したロールプレイの実践事例—	増田優子	201610	日本教育心理学会第 58 回大会	—
教科書	「保育の心理学—保育の中で捉えるところのすがたと育ち—」	田爪宏二他	201605	151-162 あいり出版	

学生氏名	高田 悠	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	「授業は英語で」に関する検討：高校生の英語学習における動機づけに着目して	高田 悠	201611	2016 年度 大学英語教育学会 (JACET) 関西支部秋季大会	○

学生氏名	野口 直樹	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	自己高揚の呈示に対する反応—他者との上下関係に注目して—	野口直樹・三宮真智子	201608	電子情報通信学会 ヒューマンコミュニケーション基礎研究会	—
会議報告/ 口頭発表	大学生の自己観・世界観と首尾一貫感覚の関連 - 20 答法を用いた自己観・世界観の測定	磯和壮太郎・野口直樹・三宮真智子	201609	日本パーソナリティ心理学会第 25 回大会	—

学生氏名	畑岡 真紀子	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ヒューマンファクター教育における効果の持続性	畑岡真紀子・和田一成	201609	日本応用心理学会第 83 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	ヒューマンファクター教育受講後の実践内容	畑岡真紀子・和田一成	201609	産業・組織心理学会第 32 回大会	—

指導教員	園山 大祐	講座/研究分野	教育制度学
------	-------	---------	-------

学生氏名	方城 遥介	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	日本都タイ王国の理科教育比較	方城遥介・秋吉博之	20160930	大阪教育大学紀要 第V部門教科教育 65 巻 1 号 1-20	—

指導教員	小野田 正利	講座/研究分野	教育制度学
------	--------	---------	-------

学生氏名	上里 京子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	家政教育の生成と展開過程における男女の関係性について		上里京子	201609	フランス教育学会 第34回研究大会	—			
国際会議 (proc あり)	Historical Development and Perspectives of Technology and Vocational Education in Japan		Tsunetaka Yokoo,Masao Uesato,Kyoko Uesato	201611	Creating contexts for learning in Technology Education	○			

学生氏名	前田 裕介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	日本の大学における学生参加論の変遷に関する研究 —1968年～2014年の文献分析から—		前田裕介	201606	大学教育学会第38回大会	○			
会議報告/ 口頭発表	大学院生が作成した模擬授業評価のためのルーブリックの信頼性 —大阪大学におけるブレFDを事例に—		根岸千悠,前田裕介,浦田悠,大山牧子,佐藤浩章	201609	日本教育工学会第32回全国大会	○			

指導教員	岡田 千あき	講座/研究分野	生涯教育学
------	--------	---------	-------

学生氏名	加朱 将也	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	シリア難民キャンプにおける諸問題と平和構築を目指したスポーツの役割		加朱将也	201607	第23回日本運動・スポーツ科学学会	○			
会議報告/ 口頭発表	シリア難民キャンプにおけるノンフォーマル教育拡充を目指したラグビーの役割		加朱将也	201608	第14回国際健康スポーツ分科会	—			
会議報告/ 口頭発表	難民キャンプにおけるスポーツを通じた平和構築～ラグビーを用いたライフスキル教育～		加朱将也	201612	第7回SDP研究会	—			

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201607	加朱 将也	オーラル賞	日本運動スポーツ科学学会

指導教員	山本 ベバリー・アン	講座/研究分野	生涯教育学
------	------------	---------	-------

学生氏名	北野 知佳	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所 等の報告	Implementation and impact of the dual language International Baccalaureate Diploma Programme (DP) in Japanese secondary schools		Beverley A Yamamoto ed., Takahiro Saito, Maki Shibuya, Yukiko Ishikura, Adam Gyenes, Viktoriya Kim, Kim Mawer, Chika Kitano	201608	177 巻	—			

学生氏名	Justin S. Sanders	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	Opening Osaka University's International Undergraduate Degree Program Courses to the Wider Student Body		Yamamoto B.A., Sanders, J.	201703	APAIE 2017 Conference and Exhibition	○			

学生氏名	tiu eugenie	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	An Overview of the current state of international branch campuses in Japan and Singapore		Eugenie Tiu	201606	3rd Annual Conference on Global Higher Education at Lakeland College	—			

指導教員	木村 涼子	講座/研究分野	生涯教育学
------	-------	---------	-------

学生氏名	山根 絵美	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ドイツにおけるイスラーム宗教教育の展開とその社会的背景に関する一考察	山根・堀江 絵美	201604	大阪大学教育学年俵 21 号 101-115	—

学生氏名	藤根 雅之	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
専門著書	社会的困難を生きる若者と学習支援—リテラシーを育む基礎教育の保障に向けて	岩槻知也	201608	231-248 明石書店	

学生氏名	佐藤 智美	学年	DC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	公立小学校女性校長の意識と経験の変容について-1990年代と2010年代の女性校長の語りの比較-	佐藤智美	201608	日本教育学会第 75 回大会	—

学生氏名	片田 真之輔	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	私たちが語る物語—多文化的文脈において正義と平等のための教育におけるナラティブの役割を考える	木村涼子・田中稜・平野智子・片田真之輔・キムハリム・佐竹友里恵	201703	『教育学年報』22 号 22 号	—

学生氏名	佐竹 友里恵	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	「私たちが語る物語—多文化的文脈において正義と平等のための教育におけるナラティブの役割を考える」	A.Osler 著 (翻訳 木村涼子・田中稜・平野智子・片田真之輔・キムハリム・佐竹友里恵)	201703	『教育学年報』22 号未定・未定	—

学生氏名	平野 智子	学年	MC2		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	「私たちが語る物語—多文化的文脈において正義と平等のための教育におけるナラティブの役割を考える」	A.Osler 著 (翻訳 木村涼子・田中稜・平野智子・片田真之輔・キムハリム・佐竹友里恵)	201703	『教育学年報』22 号未定・未定	—

学生氏名	杉本 龍一	学年	MC1		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所等の報告	東日本大震災から 5 年、気仙沼の現状と課題	王文潔、澤井未緩、杉本龍一	201703	印刷中	—

指導教員	志水 宏吉	講座/研究分野	教育文化学
------	-------	---------	-------

学生氏名	野崎 友花	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	中学生の学力と進路意識	野崎友花	201604		—
学術論文	中学校女性教師のストラテジー	野崎友花	201611	女性学年報 37 巻 33 号 58-	○

学生氏名	二羽 泰子	学年	DC3		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Inclusive Education Under Collectivistic Culture	FUTABA, Yasuko	201606	Journal of Research in Special Educational Needs647-652	—
学術論文	排除と包摂をめぐる学校組織の変容—障害児の教育に関わる葛藤に着目して	二羽泰子	201703	博士論文	○
大学・研究所等の報告	共同的人権教育と個人化された教育政策の共存	二羽泰子	201605	新自由主義的教育改革と学校文化の葛藤に関する研究報告書 47-54	—

学生氏名	藪田 直子	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	「小規模校の集団づくり/授業づくり」	中島勝住, 中島智子, 藪田直子, 棚田洋平, 中西宏次, 四方利明, 小泉友則, 富井恭二, 吉田哲, 李月順, 薩日娜, 柴田陽一	201607	『少子高齢化地域の存続と小規模学校の継続可能性についての総合的研究』第Ⅲ部第2章, pp.99-112. その他 第Ⅲ部第1章「調査の概要」 pp.92-98. 92-112	—				
その他	『あらたな「コミュニティ」を紡ぐ—ルーツ語教室 10年の実践から—』	鄭栄鎮, 藪田直子, 高橋佳代子, トラン ティ キム ユン	201612	pp.19-29, pp.49-62. NPO 法人トッカビ					

学生氏名	川畑 和久	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	低学力層の子どもの学校経験 —学力格差の実態把握調査から—	志水宏吉他	201609		—				

学生氏名	中村 誠吾	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	教員養成系学生の教職観の形成とその背景意識 —私立P大学の教育学科に在籍する学生の語りから—	中村誠吾	201609		—				

2-2-4. 共生学系

共生学系	在籍者	回答者	回答率	研究成果有	成果有率	※在籍者には休学者を含む
	109 名	92 名	84.4 %	51 名	46.8 %	

指導教員	檜垣 立哉	講座/研究分野	共生の人間学
------	-------	---------	--------

学生氏名	藤高 和輝	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ヘーゲル的主体のメランコリー：『欲望の主体』におけるパトラーのヘーゲル解釈とその展開		藤高和輝	201603	年報人間科学 37 号 71-86	○			

学生氏名	森野 雄介	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Fluid Place: On the Concept of Impulse on Nishida Kitarō		Yusuke MORINO	201612	European Network of Japanese Philosophy	○			

学生氏名	小谷 弥生	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	[報告] ドゥルーズ国際カンファレンス/コロック (CCIC) 参加報告		小谷 弥生	201609	310	○			
書評	[書評] 坂上秋成著『夜を聴く者』（河出書房新社）		KOTANI Yayoi	201604	週刊読書人	—			
書評	[書評] 文月悠光著『洗礼ダイアリー』（ポプラ社）		KOTANI Yayoi	201611	週刊読書人	—			
国際会議 (proc あり)	How can we becoming a true 'Madness'? - with an interpretation on '風姿花伝 (FUSHIKADEN)'-		KOTANI Yayoi	201606	The 4th International Deleuze Studies Conference in Asia	○			
国際会議 (proc あり)	Theatrical World and 'True Madness' in Difference and Repetition – with an interpretation of ZEAMI and NOH		KOTANI Yayoi	201607	Deleuze Studies Conference Rome 2016	○			

学生氏名	佐原 浩一郎	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	バロックの館 —ジル・ドゥルーズのライブニッツ解釈におけるアレゴリーとしての建築について		佐原 浩一郎	201605	日本記号学会第 36 回大会	—			

学生氏名	得能 想平	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	How can Deleuze deal with Difference?		Sohei TOKUNO	201606	International Deleuze studies in Asia :the 4th conference	—			
会議報告/ 口頭発表	ドゥルーズにおける差異の概念について		得能 想平	201609	DG-Lab2016 年度第五回研究会	—			
会議報告/ 口頭発表	初期ドゥルーズにおける情念と自己知について		得能 想平	201609	日仏哲学会 2016 年度秋季大会	○			
会議報告/ 口頭発表	構造主義におけるピアジェの認識論		得能 想平	201610	西哲学会第 69 回大会	○			
解説・総説	ドゥルーズのカント講義を読む		得能 想平	201604	DG-Lab 会誌『hyphen』1 号 27-30	—			

学生氏名	小川 歩人	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	同じものとしての生命——デリダ『吊鐘』読解を中心として		小川歩人	201609	日仏哲学会	—			

学生氏名	織田 和明	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	九鬼周造の『偶然性の問題』における「現実」	織田和明	201703			○			
会議報告/ 口頭発表	九鬼周造の『偶然性の問題』における「現実」の研究	織田和明	201607	2016年哲学若手研究者フォーラム		—			
会議報告/ 口頭発表	九鬼周造『偶然性の問題』における主体の形成	織田和明	201610			○			
国際会議 (procあり)	What is the actuality in The Structure of "Iki"?	織田和明	201612	The Second Annual Conference of the European Network of Japanese Philosophy		○			

学生氏名	平田 公威	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	『意味の論理学』における「表象」と「出来事」の理論	平田公威	201704			○			
書評	『ドゥルーズ 没後 20年 新たな転回』(河出書房新社、2015年)	平田公威	201609			—			

学生氏名	木元 竜太	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	書評: Deleuze and Psychology: Philosophical Provocations to Psychological Practices	木元竜太	作成中	共生学ジャーナル		○			
会議報告/ 口頭発表	『アンチ・オイディプス』における「コード」と「負債」の意義	木元竜太	201609	日仏哲学会		—			
会議報告/ 口頭発表	未開社会の経済学——ドゥルーズ=ガタリとマルクスの共通項	木元竜太	201703	日仏哲学会		—			

指導教員	稲場 圭信	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	大河内 大博	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	谷山洋三著『医療者と宗教者のためのスピリチュアルケア 臨床宗教師の視点から』	大河内大博	201610	宗教と社会貢献 6巻2号 59-69		○			
一般著書	悲嘆とともに生きる 対話する死生学	竹之内裕文・浅原聡子	201604	7章コメント1 喪失から紡がれてゆくいのちのサポート p.267-272 ポラーノ出版					

学生氏名	沈 一撃	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	艺术能否解救灾难后的人心, 来自日本气仙沼的实验 (芸術が被災者に慰めを与えられるか? 日本気仙沼の事例に注目)	沈一撃	2016.2	中国慈善家 36号 76-		—			
その他	公益应是公众为公之益 (公共の善は公衆でなすべき)	沈一撃	2016.3	中国慈善家 37号 84-		—			
その他	若欲扬善先为善者正名 (善者の名を讃えずにして勸善にはならず)	沈一撃	2016.6	中国慈善家 40号 74-		—			
その他	英国脱欧背后是市民社会的暗淡 (イギリスのEU離脱の背後で見えるのは市民社会の暗澹)	沈一撃	2016.7	中国慈善家 41号 76-		—			
その他	利他主义是慈善行为背后的"黄金定律" (利他主義こそ、慈善の「黄金律」である)	沈一撃	2016.9	中国慈善家 42号 90-		—			

学生氏名	ELHADEDY ABDELRAHIM IBRAHIM	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	来日しているムスリムをめぐって多文化共生を考える—茨木モスクのムスリムのエジプト人を対象に—	Abdelrahim Elhadedy	201609	日本語教育国際研究大会 第13回大会 (インドネシア)		—			

学生氏名	王 文潔	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所等の報告	「東日本大震災から5年、気仙沼の現状と課題」	杉本龍一・澤井未媛・王文潔	印刷中	未来共生イノベーターリーディングプログラム 東日本大震災被災地復興フィールドワーク報告書	—				
書評	『災害復興におけるソーシャル・キャピタルの役割とは何か：地域再建とレジリエンスの構築』	王文潔	印刷中	共生学	—				

学生氏名	佐々木 美和	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	「共生のあり方を問う」	佐々木美和	201703	東京大学・大阪大学リーディング大学院プログラム官合同企画	—				
大学・研究所等の報告	「野田村の多様性とフィールドワークを通じた共生」	神谷千織、佐々木美和、富安皓行、松本渚	201610	コミュニティ・ラーニング報告会・大阪大学人間科学研究科コンポジウム	—				
大学・研究所等の報告	公共サービスラーニング最終報告会	佐々木美和	201703	公共サービスラーニング最終報告会	—				
大学・研究所等の報告	私たちの見た野田村～山と海とその向こう～	神谷千織、佐々木美和、富安皓行、松本渚	201703	1章「はじめに」、2章「野田村の概要」、2.6.2章「根井」、3.2章「根井ーくるび割りー」、3.5.2章「のどむラジヲ」、4章「私たちの見た野田村ー「山」と「浜」、そしてその向こう側の場所ー」	—				
書評	『災害支援ハンドブック 宗教者の実践とその協働』	佐々木美和	201703	共生学ジャーナル	—				
書評	「共存学1 災害後の人と文化揺らぐ世界」	佐々木美和	201703	未来共生学	—				
その他	疲れたボランティアの回復 —あるキリスト信仰者の事例から	佐々木美和	201703	未来共生学	—				

指導教員	志水 宏吉	講座/研究分野	共生社会論
------	-------	---------	-------

学生氏名	鍛冶 直紀	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	夜間定時制高校への参加と変容に関する考察ー不登校経験生徒と全日制経験生徒の語りを中心にー	鍛冶直紀	201608	日本教育学会	—				
会議報告/口頭発表	夜間定時制からの職業移動ー1970年代の卒業生のライフストーリーよりー	鍛冶直紀	201609	日本教育社会学会	—				
会議報告/口頭発表	学問知と実践知をつなぐNIEによるアクティブラーニング	鍛冶直紀	201611	日本NIE学会	—				

学生氏名	金南 咲季	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	地域社会における外国人学校と日本の公立学校の相互変容過程ーコンタクト・ゾーンにおける教育実践に着目してー	金南咲季	201605	教育社会学研究 98 卷 113-133	○				
学術論文	親の教育アスピレーションにおけるジェンダー差	金南咲季	201703	大阪大学教育学年報 22 卷	—				
会議報告/口頭発表	学校教育をめぐる「境界」の再考ー外国人学校に通う日本人生徒の学校経験に着目してー	金南咲季	201606	第 37 回異文化間教育学会	—				
会議報告/口頭発表	「共」から立ち上がる「パブリックなもの」ー外国人学校教員の自己変容過程の語りを中心にー	金南咲季	201607	カルチュラル・スタディーズ学会	○				
会議報告/口頭発表	就学前後における子育ての階層差ー大都市近郊家庭の聞き取り・訪問調査からー	伊佐夏実、敷田佳子、上田勝江、金南咲季	201609	日本教育社会学会	—				
会議報告/口頭発表	「多文化共生」言説をめぐるポリティクスの現代的位相	金南咲季	201609	日本都市社会学会	—				
大学・研究所等の報告	異種混交化する地域社会の「共生」に関する社会学的研究ー外国人学校をめぐる教育・社会的実践の変容を焦点にー	金南咲季	201612	神戸大学国際文化学研究推進センター・2016 年度研究員プロジェクト「移動者の媒介作用に着目した多文化状況に関する分野横断的研究」第 2 回研究会『多文化化する学校、越境する学生』	—				
大学・研究所等の報告	多文化化する外国人学校とその今日的役割	金南咲季	201701	大阪大学人間科学研究科 第 22 回グローバル人間学研究会「グローバル」の現場	—				
大学・研究所等の報告	The Process to be Generated Everyday Racism and Multiculturalism: Encounters and Transformations between a Foreign School and a Local Community in Japan.	Saki Kinnan	201703	神戸大学 JPSP 研究拠点形成事業「日欧亜におけるコミュニティの再生を目指す移住・多文化・福祉政策の研究拠点形成」ケンブリッジ次世代ワークショップ	—				

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201701	金南 咲季	2016年度異文化間教育学会優秀発表賞	異文化間教育学会

学生氏名	西 徳宏	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
専門著書	マインド・ザ・ギャップ! : 現代日本の学力格差とその克服	志水宏吉、高田一宏 (編著)	201604	第4章「授業改革は学力格差を縮小したか」を執筆 大阪大学出版会					

学生氏名	伊藤 駿	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	しんどい子とは誰なのか-普通の子/しんどい子を「分ける」教師の実践-	伊藤駿	201603	教育文化学年報 11 巻 112-121	-				
学術論文	学力格差の是正に向けたアクションリサーチ-言語・学力・階層に注目した協働的実践研究-	伊藤駿、数実浩佑、山口真美、岡田拓郎	印刷中	未来共生学 4 巻	○				
学術論文	「みんなの学校」から考える子どもへの合理的配慮-障害者差別解消法施行に寄せて-	伊藤駿	印刷中	共生学ジャーナル 1 巻	-				
学術論文	スコットランドにおけるインクルーシブ教育への変遷	伊藤駿	印刷中	教育文化学年報	-				
会議報告/ 口頭発表	インクルーシブ教育の日蘇比較①-特別な教育的ニーズに着目して-	伊藤駿	201606	日本比較教育学会第 52 回大会	-				
会議報告/ 口頭発表	学力格差の是正に向けた協働的実践研究 I - 児童の作文に注目して-	伊藤駿、数実浩佑	201608	日本教育学会第 75 回大会	-				
会議報告/ 口頭発表	低学力層の子どもの学校経験-学力格差の実態把握調査から-	志水宏吉、若槻健、葛上秀文、西徳宏、伊藤駿、川畑和久、中村誠吾	201609	日本教育社会学会第 68 回大会	-				
大学・研究所等の報告	B 小学校 4 年 調査報告	伊藤駿	201605	学力格差の実態把握と改善・克服に関する臨床教育社会学的研究 第一次報告書 39-51	-				
大学・研究所等の報告	学校は誰のための場所なのか-誰もが共に生きる社会を目指して	伊藤駿	201606	阪大院生五者知の横断	-				
大学・研究所等の報告	映画「みんなの学校」から考える子どもたちへの合理的配慮	伊藤駿	201703		-				
解説・総説	『家庭学習の手引き』の解説	伊藤駿	201603	大阪市港区教育フォーラム	-				
国際会議 (proc あり)	Comparative Research about SEN between Japan and Scotland	Shun Ito & Divya Jindal-Snape	201606	XXVII CESE Conference	○				

学生氏名	伊藤 莉央	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	外国人生徒支援の浸透からみる教員文化の構造	伊藤莉央	印刷中	教育文化学年報 12 巻	-				
会議報告/ 口頭発表	低学力層への教師のまなざしと学校区の社会的背景	知念渉 伊藤莉央 数実浩介	201609	日本教育社会学会第 68 回大会	-				

学生氏名	数実 浩佑	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	低学力層への教師のまなざしと学校区の社会的背景-学力格差の実態把握調査から-	知念渉・伊藤莉央・数実浩佑・高田一宏・志水宏吉	201609	日本教育社会学会第 68 回大会	-				
大学・研究所等の報告	学力の規定要因再考-学習の「量」と「質」のちがいに着目して-	数実浩佑	印刷中	教育文化学年報 1 巻 12 号未定-未定	-				

学生氏名	内匠 裕子	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	学校教育における身体教育の実践と可能性	内匠裕子	201703	教育文化学年報 12 号	-				

学生氏名	田中 稜	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	私たちが語る物語-多文化的文脈において正義と平等のための教育におけるナラティブの役割を考える	A.Osler 著 (翻訳 木村涼子・田中稜・平野智子・片田真之輔・キムハリム・佐竹友里恵)	201703	大阪大学人間科学研究科教育学系	-				

学生氏名	横木 那美	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	ひとり親世帯の研究動向と今後の課題	横木那美	201604	教育文化学年報 11 号 167-176	—	

学生氏名	澤井 未緩	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所等の報告	東日本大震災から5年、気仙沼の現状と課題	王文潔・澤井未緩・杉本龍一	印刷中	2016 コミュニティラーニング報告書 31-49	—	
大学・研究所等の報告	東日本大震災から6年、気仙沼の現状と課題	王文潔・澤井未緩・杉本龍一	印刷中	未来共生ジャーナル	—	
その他	小学校・中学校・高等学校での人権学習の講師	澤井未緩		人権学習/部落問題学習	—	

学生氏名	陳 思源	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
大学・研究所等の報告	志津川小学校避難所記録保存プロジェクト—震災5年目の南三陸—	王一瓊、陳思源、彭訓、山口真美	印刷中	『未来共生学』4巻	—	
大学・研究所等の報告	南三陸班 志津川小学校避難所記録保存プロジェクト—震災5年目の南三陸—	王一瓊、陳思源、彭訓、山口真美	印刷中	『東日本大震災被災地復興フィールドワーク報告書』	—	

学生氏名	山口 真美	学年	MC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	学力格差の是正に向けたアクションリサーチ—言語・学力・階層に注目した協働的実践研究—	伊藤駿、数実浩佑、山口真美、岡田拓郎	印刷中	『未来共生学』4巻	○	
大学・研究所等の報告	志津川小学校避難所記録保存プロジェクト—震災5年目の南三陸—	王一瓊、陳思源、彭訓、山口真美	印刷中	『未来共生学』4巻	—	
大学・研究所等の報告	南三陸班 志津川小学校避難所記録保存プロジェクト—震災5年目の南三陸—	王一瓊、陳思源、彭訓、山口真美	印刷中	『東日本大震災被災地復興フィールドワーク報告書』	—	
書評	「学力」の経済学	山口真美	印刷中	『未来共生学』4巻	—	

指導教員	千葉 泉	講座/研究分野	共生社会論・多文化共生社会論
------	------	---------	----------------

学生氏名	額田 有美	学年	DC3			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
一般著書	コスタリカを知るための60章【第2版】	国本伊代他	201608	明石書店		

学生氏名	仲田 幸司	学年	MC2			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
その他	植民地主義と沖縄の島々	仲田幸司	201608	N27 「時の眼—沖縄」 批評誌7号 60-65	—	

指導教員	渥美 公秀	講座/研究分野	共生行動論
------	-------	---------	-------

学生氏名	大門 大朗	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	災害時の利他行動に関する基礎的シミュレーション研究：1995年と2011年のボランティアでは何が違ったのか	大門大朗、渥美公秀	201609	実験社会心理学研究 55巻2号 88-100	○	

学生氏名	宮前 良平	学年	DC1			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審	
学術論文	Collective Tools for Disaster Recovery from the Great East Japan Earthquake and Tsunami: Recalling Community Pride and Memory through Community Radio and "Picturescue" in Noda Village, Iwate Prefecture	Tomohide Atsumi, Yuko Ishizuka, Ryohei Miyamae	201701		—	

学生氏名	乾 陽亮	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	Can Some Approaches to Disaster Prevention Actually Blunt Awareness and Preparedness? A Japanese Case Study	Yosuke Inui・Tomohide Atsumi		201607	ICP2016	○			
会議報告/ 口頭発表	A case study of considering social welfare through disaster prevention in Japan	Yosuke Inui・Tomohide Atsumi		201608	IACCP2016	○			
会議報告/ 口頭発表	災害時要援護者の防災・避難放棄を促す社会的要因についての考察	乾陽亮・渥美公秀		201610	日本グループ・ダイナミックス学会第63回大会	○			
会議報告/ 口頭発表	The Nepal Earthquake: Rethinking Vulnerability and Resilience	Yosuke Inui・Tomohide Atsumi		201610	IDRiM 2016	○			

指導教員	山本 ベバリー・アン	講座/研究分野	共生教育論
------	------------	---------	-------

学生氏名	GYENES ADAM	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所等の報告	Implementation and impact of the dual language International Baccalaureate Diploma Programme (DP) in Japanese secondary schools	Beverley A Yamamoto ed., Takahiro Saito, Maki Shibuya, Yukiko Ishikura, Adam Gyenes, Viktoriya Kim, Kim Mawer, Chika Kitano		201608	177 巻	—			

学生氏名	GOHARIMEHR, Nooshin	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Transformative Learning and Critical Thinking in Japanese Higher Education	Nooshin Goharimehr & Don Bysouth		201701	Global Human Resources Conference, Osaka University	—			

指導教員	中村 安秀	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	小笠原 理恵	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	外国人を対象とした日本国内の医療受診経験に関するオンライン調査	小笠原理恵, Julia P. Fortier, 中村安秀		201607	日本渡航医学会 倉敷	○			
国際会議 (proc あり)	Language Barrier in Providing Medical Care to Limited Japanese Proficiency Patients in a Teaching Hospital in Japan	Ogasawara R., Nakamura Y.		201606	Faculty of Public Health (FPH) Annual Conference and Public Health Exhibition	○			

指導教員	澤村 信英	講座/研究分野	国際協力学
------	-------	---------	-------

学生氏名	井ノ口 一善	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	南アフリカ・ハウテン州ツワネ市における民主化後の初等教育の学校間格差—分権化政策に着目して	井ノ口一善		201703	未来共生学 4 巻	—			

学生氏名	山本 香	学年	DC3	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	トルコにおけるシリア都市難民対象の教育事業のエビデンスと評価課題	山本 香		201606	—	—			
会議報告/ 口頭発表	紛争下における子どもの就学と学校の機能—トルコ都市部で運営されるシリア難民学校の事例から—	山本 香		201606	—	—			
会議報告/ 口頭発表	トルコのシリア難民による学校運営の展開—教育を支えるボランティア性の背景—	山本 香		201702	—	—			
会議報告/ 口頭発表	Meeting the needs of non-camp refugees through education: Multiple roles of Syrian refugee-run schools in Turkey	Kaoru GHALAWINJI-YAMAMOTO		201703	—	○			
大学・研究所等の報告	Researching Syrian Schools in Turkey: Meeting the needs of non-camp students and teachers at refugee-run schools	Kaoru YAMAMOTO		201605	Norrag News53 号 134-135	—			
国際会議 (proc なし)	トルコで暮らすシリア人生徒の就学の意味—難民生活における学校の役割—	山本 香		201605	—	—			

学生氏名	小川 未空	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	ケニア農村部における中等学校への就学・退学をめぐる家族の戦略ー就学継続の意味づけに着目してー	小川未空	201610	国際教育協力論集 19 卷 1 号巻	○				
学術論文	ケニア西部の中等学校における質的改善過程に生じる相克ー学校および生徒の選択に着目してー	小川未空	201702	比較教育学研究 54 号巻	○				
会議報告/口頭発表	ケニアにおける中等学校の増加と発展が生徒の学習にもたらす影響ー農村部の人口過密地域を事例にー	小川未空	201604	第 17 回アフリカ教育研究フォーラム	ー				
会議報告/口頭発表	ケニアの中等教育における学校の普及と序列化	小川未空	201606	第 52 回日本比較教育学会	ー				
会議報告/口頭発表	ケニアにおける中等教育の普及が HIV 感染にもたらす影響ー女性のライフストーリーからー	小川未空	201611	第 27 回国際開発学会全国大会	○				
会議報告/口頭発表	学校は HIV/AIDS の「社会的ワクチン」になりうるかーケニア農村部における若年女性の事例ー	小川未空	201612	第 50 回アジア教育研究会	ー				
会議報告/口頭発表	ケニアにおける HIV/AIDS に抗する学校の役割と課題ーNGO の活動に着目してー	小川未空	201702	第 18 回国際ボランティア学会	ー				
国際会議 (proc あり)	Various conflicts emerging in the process of quality improvement in secondary schools in rural Kenya: Challenges from the perspective of equality and equity	Miku OGAWA	201703	61th Comparative and International Educational Society	○				
国際会議 (proc なし)	ケニア農村部における中等教育の拡充ー学校の質的改善努力をめぐるジレンマー	小川未空	201605	国際教育研究フォーラム	ー				

学生氏名	金子 聖子	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	新興国マレーシアにおける高等教育機関の留学生受け入れ動機ー留学生および大学教職員の視点に着目してー	金子 聖子	201702	比較教育学研究 54 号	○				
学術論文	マレーシアの多文化共生と留学生の進路支援ートランスナショナル教育を推進する大学の事例からー	金子 聖子	201703	共生学ジャーナル 1 号	○				
会議報告/口頭発表	留学生受け入れ新興国マレーシアの高等教育国際化	金子 聖子	201606	日本比較教育学会第 52 回年次大会	ー				
会議報告/口頭発表	マレーシアの高等教育機関で学ぶ留学生の進路ー留学生および教職員とのインタビュー結果からー	金子 聖子	201611	第 27 回国際開発学会全国大会	ー				
解説・総説	大阪大学工学部・工学研究科の短期海外交流事業 ～国際交流推進センターにおける取り組み～	寺井智之, 野尻郁子, 金子聖子, 中橋真穂, 柳田亮吾, 藤田清士	201604	126	ー				

学生氏名	佐野 麻衣	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ケニア初等学校における教員の授業形態ー教室内の日常的な実践に着目してー	佐野麻衣	201604	アフリカ教育研究フォーラム	ー				
会議報告/口頭発表	ケニア初等学校における授業改善への取り組みー教員の実践と認識に着目してー	佐野麻衣	201610	アフリカ教育研究フォーラム	ー				
会議報告/口頭発表	ケニアの初等学校における教師の授業づくりに対する認識ー生徒の「教育的ニーズ」への配慮をめぐるー	佐野麻衣	201611	国際開発学会	ー				
会議報告/口頭発表	ケニアの初等学校における生徒の教育的ニーズに対する教師の認識ー授業を取り巻く環境に着目してー	佐野麻衣	201612	アジア教育研究会	ー				

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201610	佐野 麻衣	優秀賞	アフリカ教育研究フォーラム実行委員会

学生氏名	清水 彩花	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/口頭発表	ケニア北西部・カクマ難民キャンプにおける初等・中等教育のジェンダー格差	清水彩花	201610	アフリカ教育研究フォーラム	ー				
会議報告/口頭発表	ケニア北西部・カクマ難民キャンプにおける初等・中等教育のジェンダー格差	清水彩花	201611	国際開発学会	○				

学生氏名	李 霽	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	アフリカに対する中国の教育援助—ケニアにおける孔子学院の事例—	李霽		201604	第 17 回アフリカ教育研究フォーラム	—			
会議報告/ 口頭発表	中国語教育機構としての孔子学院の運営実態—アフリカにおける独自の展開に着目して—	李霽		201607	第 49 回アジア教育研究学会	—			
会議報告/ 口頭発表	ケニアにおける孔子学院の運営実態—ボランティア教師の視点を中心に—	李霽		201610	第 18 回アフリカ教育研究フォーラム	—			
会議報告/ 口頭発表	中国のアフリカ諸国に対する教育協力 —ケニアにおける孔子学院の運営実態—	李霽		201611	国際開発学会	○			

指導教員	宮原 暁	講座/研究分野	多文化共生学・超地域論
------	------	---------	-------------

学生氏名	岡野 翔太	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	華僑・台僑をめぐる歴史的位相：台湾「天然独」の抬頭に至るまで	岡野翔太		201612	交錯する台湾認識：見え隠れする「国家」と「人びと」181-200	○			
専門著書	交錯する台湾認識—見え隠れする「国家」と「人びと」	陳來幸,北波道子,岡野翔太		201612	勉誠出版				
一般著書	台湾を知るための 60 章	赤松美和子,若松大祐		201608	pp.301-303 明石書店				

学生氏名	曹 臻	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	東アジアにおける輸入文化に対する共生と受容の仕方—「クール・ジャパン」が中国の文化産業にもたらす衝撃と影響を通して	曹臻		201611	日本華僑華人学会	○			
会議報告/ 口頭発表	東アジアにおける輸入文化に対する共生と受容の仕方—「クール・ジャパン」が中国の文化産業にもたらす衝撃と影響を通して	曹 臻		201611	日本華僑華人学会 2016 年度研究大会	○			

学生氏名	郭 文琪	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	中国帰国者二世三世による中国帰国者一世に対する支援活動—「自助」組織のもつ意味と役割—	郭文琪		201606	日中社会学会第 28 回大会 (長崎大学)	—			
会議報告/ 口頭発表	中国系ニューカマーの多様性と“Sinicization”—中国朝市の事例	郭文琪		201611	日本華僑華人学会第 14 回年次研究大会 (東京大学)	—			

指導教員	河森 正人	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	渡辺 長	学年	DC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Factors Influencing the Intention to Leave Elderly Care Among Village Health Volunteers in Muang District, Nakhon Ratchasima Province, Thailand.	Osamu Watanabe, Jiraporn Chompikul		201604	Jornal of International Health36(1):1-11 巻	○			
一般著書	国際リハビリテーション学	河野眞、大澤論樹彦、渡辺 長、石井博之 他		201604	羊土社				

指導教員	大谷 順子	講座/研究分野	地域創生論
------	-------	---------	-------

学生氏名	賀 玉辰	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	解雇法制からみる中国社会の「合理性問題」—「法社会学」の課題と展望に関連させて(査読有)	賀 玉辰		201611	日中社会学会 24 号 57-67	○			

学生氏名	高 欣	学年	DC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	Japanese perceptions of societal vulnerability to disasters during population ageing:Constitutionofanewscalearndinitial findings	Michael J.Annear,Junko Otani, Xin Gao,Sally Keeling	201606	International Journal of Disaster Risk Reduction18号 32-40	○				
学術論文	中国四川省北川県におけるディザスターツーリズム開発に関する研究—災害教育を中心に—	高欣,大谷順子	201611	日中社会学研究 24号 98-110	○				
会議報告/ 口頭発表	中国四川省北川県におけるディザスターツーリズム開発に関する研究	高欣,大谷順子	201606	国際開発学会 2016 春季大会	—				
会議報告/ 口頭発表	中国四川省北川県におけるディザスターツーリズム開発に関する研究—災害教育を中心に—	高欣,大谷順子	201606	日中社会学会第 28 回大会	—				
会議報告/ 口頭発表	災害とエイジング脆弱性を測る尺度 (Perceptions of Ageing and Disaster Vulnerability PADVS)の開発、日本語版の作成と信頼性・妥当性の検討および質的データを合わせた調査研究	大谷順子,マイケル・アニエー,高欣	201610	日本災害復興学会石巻大会	—				
国際会議 (proc なし)	The rise of “world class” universities and changing scholarship in Asia: competitions, engagements and representations	Mayumi Ishikawa,Junko Otani,Michael Annear,Xin Gao	201612	Crossroads in Cultural Studies Conference 2016	—				
その他	グローバル人材と中国人の日本留学	大谷順子,高欣,鐘寧,李婧,陳逸せん,董申琪	201703	「グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析」平成 27-28 年度村田学術振興財団研究助成報告	—				

学生氏名	董 申琪	学年	MC2	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	高齢者施設における医養結合について—上海市を中心に—	董申琪	201606	日中社会学会第 29 回大会(長崎)	—				
大学・研究所 等の報告	グローバル人材と中国人の日本留学	高欣 鐘寧 李婧 陳逸せん 董申琪	201703	「グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析」平成 27-28 年度村田学術振興財団研究助成報告書	—				

学生氏名	鍾 寧	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
その他	グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析	高欣・鍾寧・李婧・陳逸せん・董申琪	201703	平成 27-28 年度村田学術振興財団研究助成報告書「グローバル人材と中国人の日本留学」(分担執筆)	—				

学生氏名	CHEN YIXUAN	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
大学・研究所 等の報告	グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析	董申琪、陳逸璇、高欣、李婧、鐘寧	201703	平成 27-28 年度村田学術振興財団研究助成報告書	—				

学生氏名	LI JING	学年	MC1	論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
学術論文	A Japanese-language Dementia Knowledge Assessment Scale: psychometric performance and health student and professional understanding.	Annear, M., Otani, J., & Li, J.	201609	Geriatrics and Gerontology International.DOI: 10.1111/ggi.12911 巻 1-6	○				
会議報告/ 口頭発表	How older Chinese adults can play an important role in Western China: A case study of the Silver Hair Action Program (SHAP)	李婧	201611	The Association of Pacific Rim Universities (APRU) Ageing in Asia-Pacific Research Symposium	—				
その他	グローバル化時代のアジアにおける国際キャリア形成に向けた高等教育の比較分析	高欣 鐘寧 李婧 陳逸璇 董申琪	201703	平成 27-28 年度村田学術振興財団研究助成報告書「グローバル人材と中国人の日本留学」	—				

2-2-5. PDの研究記録

行動学系

指導教員	佐藤 眞一	講座/研究分野	臨床死生学・老年行動学
------	-------	---------	-------------

学生氏名	松井 智子	PD			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
国際会議 (proc なし)	Association between posttraumatic growth and personality among cancer patients in Japan	Tomoko Matsui and Kanako Taku	201607	31th International Congress of Psychology	○
学術論文	がん患者の心理社会的サポートサービスの利用に対する態度尺度作成の試み	松井智子	印刷中	厚生 の 指標	○
著書	PTG の可能性と課題	宅香菜子 (編著)	20161110	184-185 金子書房	

指導教員	入戸野 宏	講座/研究分野	基礎心理学
------	-------	---------	-------

学生氏名	栗林 龍馬	PD			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	ハイレゾ音源はなぜ良いのか?	栗林 龍馬	201605	第 34 回日本生理心理学会大会	—
会議報告/ 口頭発表	ハイレゾ音源は何がよいのかを探る	栗林 龍馬	201609	2016 年度日本生理人類学会夏期セミナー	—
学術論文	High-Resolution Audio with Inaudible High-Frequency Components Induces a Relaxed Attentional State without Conscious Awareness	Ryuma Kuribayashi & Hiroshi Nittono	201701	Frontiers in Psychology8 卷 93 号 1-xx	○

社会学・人間学系

指導教員	牟田 和恵	講座/研究分野	コミュニケーション社会学
------	-------	---------	--------------

学生氏名	稲見 直子	RPD			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	コレクティブハウジング居住を通じた近隣コミュニティの構築と家族生活	稲見直子	201609	第 26 回日本家族社会学学会大会	—
会議報告/ 口頭発表	コレクティブハウジングにおけるコミュニティづくりからまちづくりへ—NPO コレクティブハウジング社の試み—	稲見直子	201610	第 89 回日本社会学学会大会	—
会議報告/ 口頭発表	コレクティブハウジングにおける家族とコミュニティ—育児を通じた親の社会化に着目して—	稲見直子	201701	関西家族社会学研究会	—

指導教員	村上 靖彦	講座/研究分野	現代思想
------	-------	---------	------

学生氏名	本間 義啓	PD			
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
会議報告/ 口頭発表	独話の対話構造における三人称の機能について— 幻聴における主体の自己構成の問題	本間義啓	201609	2016 年日仏哲学会秋季大会	—
会議報告/ 口頭発表	自己・異他触発と一人称の発話— ジャコブ・ロゴザンスキにおける声の問題	本間義啓	201703	2017 年日仏哲学会春季大会	—

教育学系

指導教員	中澤 渉	講座/研究分野	教育社会学
------	------	---------	-------

学生氏名	白川 俊之		PD		
論文分類	書名/論文タイトル	著者名/ 発表者名	発行/発表年月	掲載誌名/書名/会議(学会)名	審
書評	書評：『パネルデータの調査と分析・入門』	白川 俊之	印刷中	理論と方法	○
会議報告/ 口頭発表	教育期待の社会経済的格差の形成パターン —成績効果と選択効果の推定と比較	白川 俊之	201605	関西社会学会第 67 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	親別離イベントが子どもの教育的アウトカム にもたらす異質な帰結—中学生と母親パネ ル調査 (JLPS-J) を用いた分析から	白川 俊之	201608	数理社会学会第 62 回大会	—
会議報告/ 口頭発表	中学生の子どもをもつ母親の教育期待と世帯 の経済的多様性—中学生と母親パネル調査 (JLPS-J) データを用いた分析	白川 俊之	201610	日本社会学会第 89 回大会	○
会議報告/ 口頭発表	職業達成の男女間比較—教育の機能に着目 して	白川 俊之	201612	2015 年 SSM 調査テーマ別研究会 (全体 会議)	—
会議報告/ 口頭発表	ミクロ分類にもとづく社会移動と教育達成の 分析—1985、1995、2005、2015 年 SSM デ ータを用いて	白川 俊之	201701	2015 年 SSM 調査 第 4 回関西地区研究 会	—
著書	現代高校生の生活と進路	白川俊之・古田和久	印刷中	第 7 章「高学歴社会における進路分化と 職業観・学歴観」 世界思想社	

○受賞/研究助成

受賞年月	受賞者名	賞名	授与団体名
201608	佐野 麻衣	第 67 回関西社会学会大会奨励賞	関西社会学会